

「第4次熊本市環境総合計画」に関する
市民アンケート調査報告書
【令和7年度(2025年度)版】



恵まれた環境をまもり、はぐくみ、未来へつなぐ、持続可能な環境都市

令和8年(2026年)4月
熊 本 市

1 調査概要

(1)調査目的

令和4年(2022年)3月に策定した第4次熊本市環境総合計画では、「恵まれた環境をまもり、はぐくみ、未来へつなぐ、持続可能な環境都市」を目指すべき都市像として掲げ、それを実現するために共通して取り組む事項として「世界が認めた地下水の保全と緑あふれるまちづくりの推進」、「持続可能な脱炭素社会の実現」を重点的取組として位置づけている。また、本計画では、取組の実施状況や進捗状況を、市民意識調査等により毎年度点検評価し、その結果を計画実施体制等に反映し、着実な推進を図ることとしている。

本調査は、市民の日頃の環境保全行動・活動の取組状況や、それに対するニーズなどを調査し、熊本市の環境目標の認知度や重点協働プロジェクトの進捗状況の把握、新たに実施する施策の方向性を検討する資料とするため実施したものである。

(2)調査方法

①調査対象

熊本市在住の満18歳以上、満90歳未満の市民

②対象者の抽出方法

住民基本台帳より無作為抽出

③対象者数

3,000人

④調査方法

調査票を郵送で配布し、回答は郵送とWEBアンケートにより回収

⑤調査時期

令和7年(2025年)11月初旬から令和7年(2025年)12月12日まで

(3)回収数

1,128人(回収率 37.60%)

(郵送回収517人、WEB回収 511人)

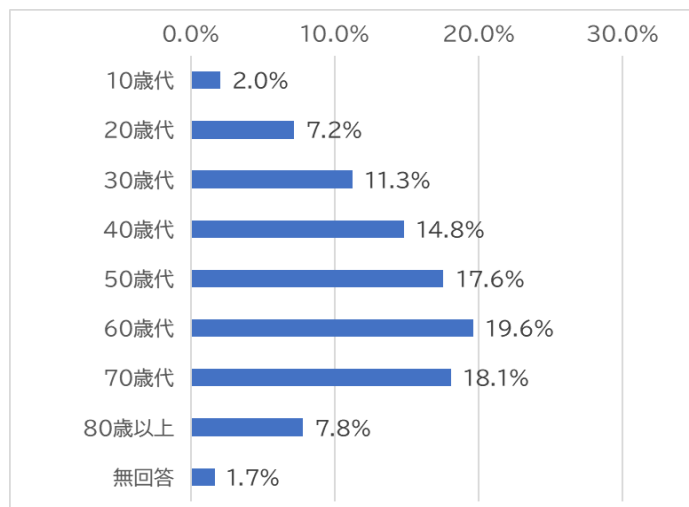
(4)留意事項

- ・単数回答の集計については、設問ごとに無回答の項目を設けて、これを含めた全体の回収数を100%としている。なお、回答率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、数表、図表に示す回答率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- ・複数回答となる質問の集計については、項目別に回収数に対するその項目を選んだ回答者の割合としている。したがって、数表、図表に示す各項目の回答率の合計は100%を超える場合がある。
- ・提言や意見については誹謗中傷などを除いて掲載している。
- ・サンプル数が少ないものについては、年齢別コメントを割愛する場合がある。

2 アンケート調査結果 令和7年度(2025年度)

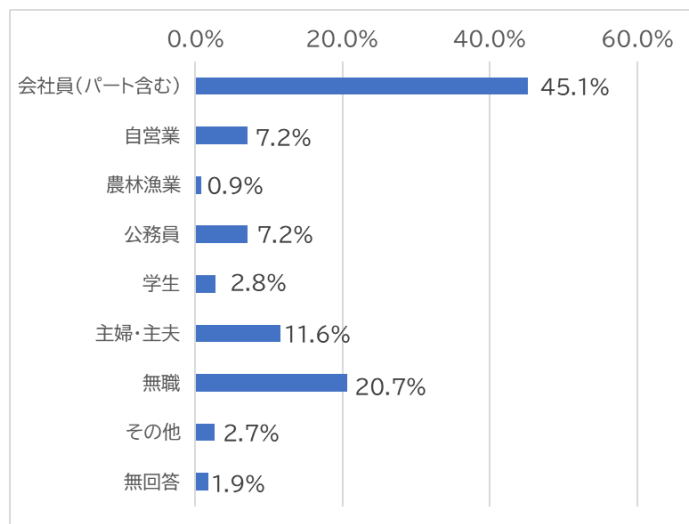
(1) 回答者の内訳

《年齢別》



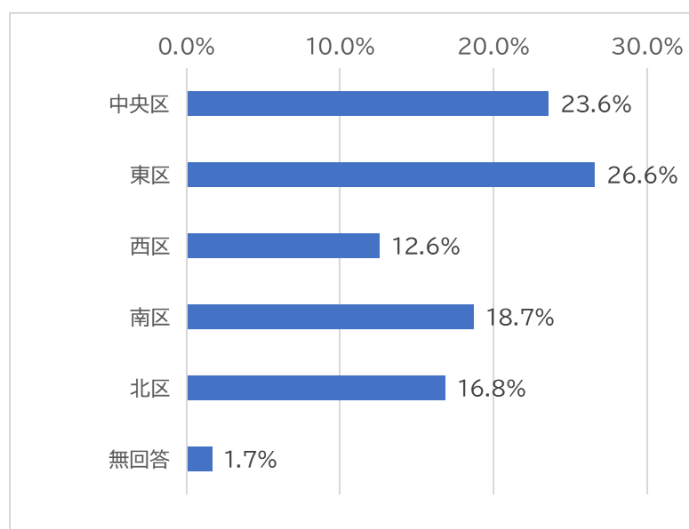
回答肢		回答数	割合
1	10歳代	23	2.0%
2	20歳代	81	7.2%
3	30歳代	127	11.3%
4	40歳代	167	14.8%
5	50歳代	198	17.6%
6	60歳代	221	19.6%
7	70歳代	204	18.1%
8	80歳以上	88	7.8%
10	無回答	19	1.7%
	合計	1,128	100.0%

《職業別》



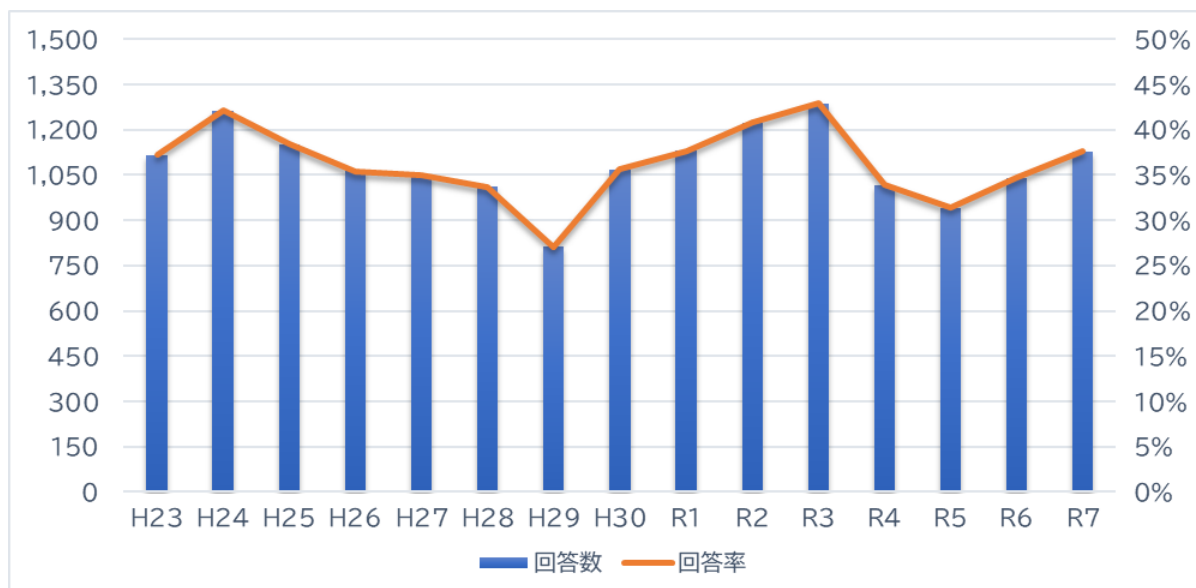
回答肢		回答数	割合
1	会社員(パート含む)	509	45.1%
2	自営業	81	7.2%
3	農林漁業	10	0.9%
4	公務員	81	7.2%
5	学生	32	2.8%
6	主婦・主夫	131	11.6%
7	無職	233	20.7%
8	その他	30	2.7%
9	無回答	21	1.9%
	合計	1,128	100.0%

《回答者の居住区》



回答肢		回答数	割合
1	中央区	266	23.6%
2	東区	300	26.6%
3	西区	142	12.6%
4	南区	211	18.7%
5	北区	190	16.8%
6	無回答	19	1.7%
	合計	1,128	100.0%

《これまでの回答数と回答率の推移》



年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
回答数	1,117	1,264	1,152	1,062	1,051	1,010	811	1,068
回答率	37.23%	42.13%	38.40%	35.40%	35.03%	33.67%	27.03%	35.60%

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
回答数	1,130	1,223	1,288	1,016	942	1,040	1,128
回答率	37.67%	40.77%	42.93%	33.87%	31.40%	34.67%	37.60%

備考 平成30年度からインターネットによる回答を開始している。

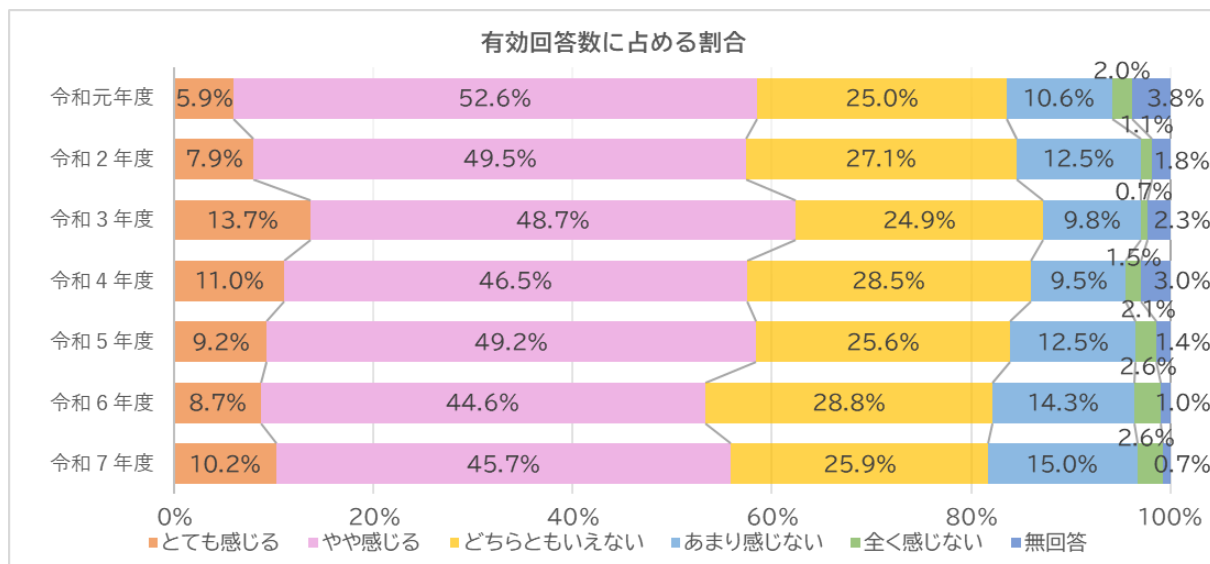
(2) 調査結果

■「熊本市の環境目標(基本計画)」について

問1.あなたは、熊本市の良好な環境が守られていると感じますか。(1つだけ)

「やや感じる」が45.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が25.9%、「あまり感じない」が15.0%となっている。

「とても感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は55.9%で、前回調査と比較すると2.6ポイント増加している。



【年齢別にみた結果】

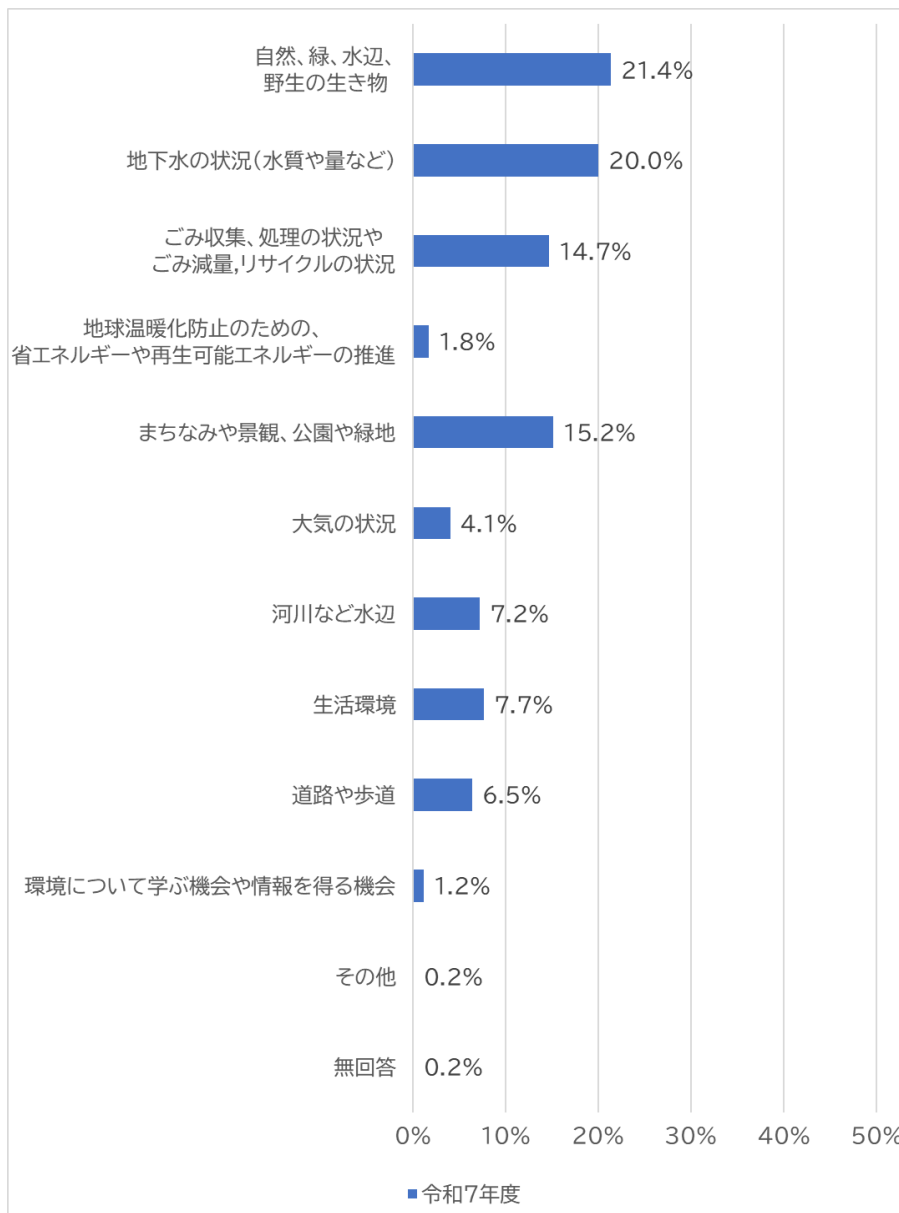
	合計	とても感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	無回答
全体	1,128	10.2%	45.7%	25.9%	15.0%	2.6%	0.7%
年齢別							
10歳代	23	34.8%	30.4%	30.4%	4.3%	0.0%	0.0%
20歳代	81	19.8%	49.4%	25.9%	3.7%	1.2%	0.0%
30歳代	127	9.4%	44.1%	22.8%	19.7%	3.1%	0.8%
40歳代	167	12.0%	41.9%	26.3%	16.2%	3.6%	0.0%
50歳代	198	6.6%	40.9%	25.8%	22.2%	4.0%	0.5%
60歳代	221	7.7%	43.4%	29.9%	14.9%	3.2%	0.9%
70歳代	204	8.3%	54.9%	25.0%	9.3%	1.5%	1.0%
80歳以上	88	12.5%	54.5%	20.5%	12.5%	0.0%	0.0%
年齢無回答	19	5.3%	26.3%	26.3%	31.6%	0.0%	10.5%

年齢別:「とても感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は20歳代が69.2%と最も高く、次いで、80歳以上(67.0%)、10歳代(65.2%)となっている。

一方で「あまり感じない」と「全く感じない」を合わせた割合は50歳代が26.2%と最も高く、次いで30歳代(22.8%)、40歳代(19.8%)となっている。

問1-1. 問1のように感じる項目は何ですか。(いくつでも可)

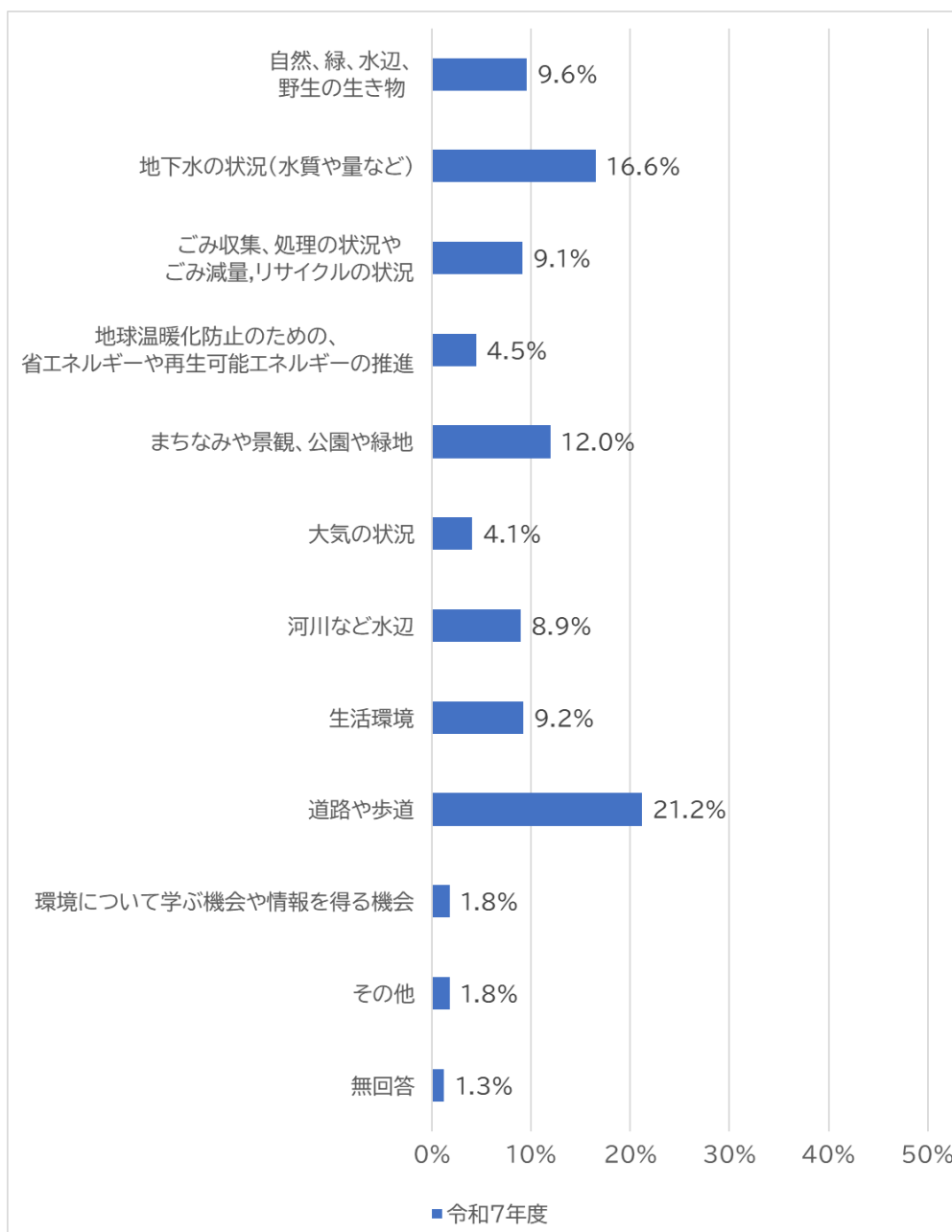
問1で「熊本市の良好な環境が守られている」と「とても感じる」、「やや感じる」と回答した630人が、守られていると感じる項目は、「自然、緑、水辺、野生の生き物」が21.4%と最も高く、次いで「地下水の状況(水質や量など)」が20.0%、「まちなみや景観、公園や緑地」が15.2%となっている。



「自由記載の内容」

- ・地下水を活かした水道は全国的にも誇れる存在。
- ・水質監視や地下水保全に行政の努力を感じる。
- ・公園や緑地が整備され、憩いの場が増えている。
- ・道路や歩道、街路樹の管理は概ね行き届いている。
- ・自然と市街地が近く、暮らしやすさがある。
- ・観光客にも街並みや緑が好印象を与えている。
- ・地下水をはじめとする水環境と、それに付随する緑地・景観の維持に強みがある。
- ・地域清掃やごみ収集が定着し、衛生的な環境。

問 1.で「熊本市の良好な環境が守られている」と「どちらともいえない」、「あまり感じない」、「全く感じない」と回答した 490 人がそのように感じる項目は、「道路や歩道」が 21.2%と最も高く、次いで「地下水の状況(水質や量など)」が 16.6%、「まちなみや景観、公園や緑地」が 12.0%となっている。



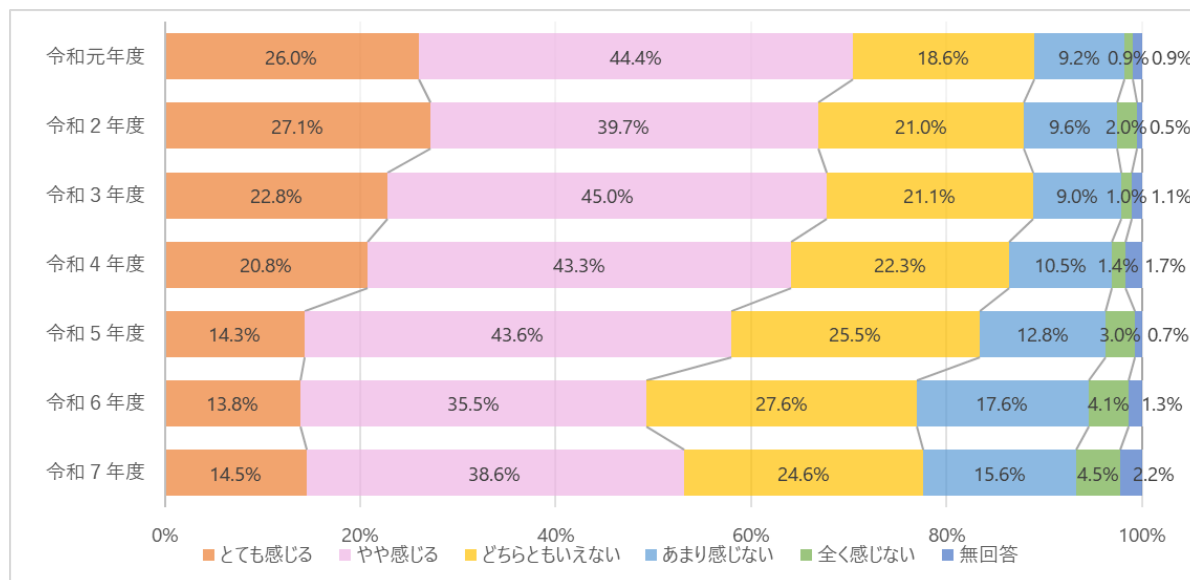
「自由記載」の内容

- ・車依存が強く、渋滞が深刻。
- ・道路や歩道の整備不足で、安全性に不安がある。
- ・自転車専用道が少なく、通勤通学が危険。
- ・企業誘致による地下水の汚染や枯渇への不安。
- ・水質調査等を適宜行い、調査結果を広く情報発信していただきたい。
- ・河川や公園にごみ捨てられている。
- ・ごみのポイ捨てやマナー低下が環境を損ねている。

問2. 熊本市民の共有財産である地下水が、市民、事業者、行政の保全活動により守られていると感じますか。(1つだけ)

「やや感じる」が38.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が24.6%、「あまり感じない」が15.6%となっている。

「とても感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は53.1%で、前回調査と比較すると3.8ポイント増加している。令和3年以降、「とても感じる」または「やや感じる」と回答した割合は減少していたが、今年増加に転じた。



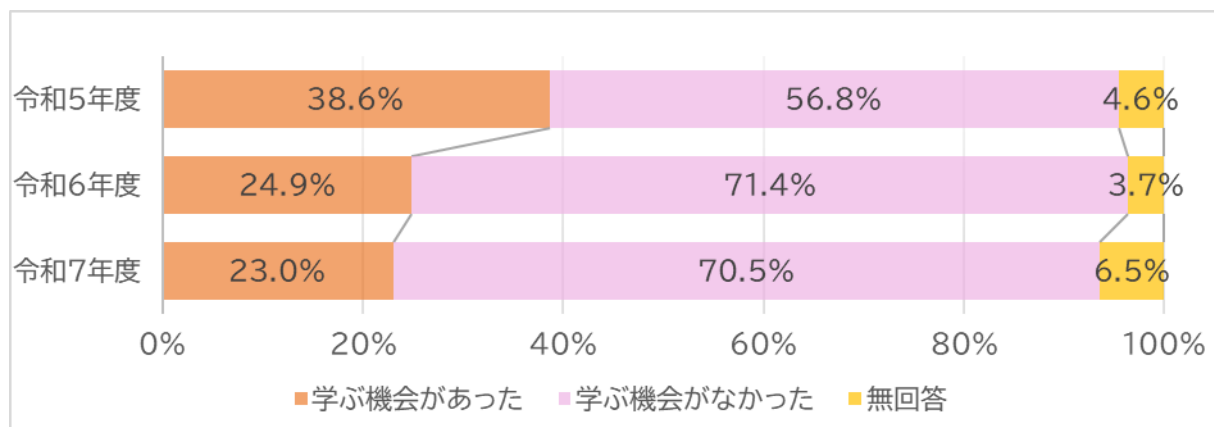
【回答者の年齢別にみた結果】

	合計	とても感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	無回答
全体	1,128	14.5%	38.6%	24.6%	15.6%	4.5%	2.2%
年齢別							
10歳代	23	21.7%	47.8%	13.0%	8.7%	8.7%	0.0%
20歳代	81	21.0%	43.2%	22.2%	9.9%	2.5%	1.2%
30歳代	127	15.0%	34.6%	26.8%	16.5%	7.1%	0.0%
40歳代	167	10.8%	39.5%	26.9%	16.2%	4.8%	1.8%
50歳代	198	11.6%	29.3%	29.3%	23.7%	4.5%	1.5%
60歳代	221	12.2%	41.2%	20.8%	18.6%	5.9%	1.4%
70歳代	204	16.2%	45.6%	24.0%	10.8%	2.0%	1.5%
80歳以上	88	25.0%	34.1%	20.5%	5.7%	4.5%	10.2%
年齢無回答	19	0.0%	36.8%	31.6%	15.8%	0.0%	15.8%

年代別:「とても感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は10歳代が69.5%と最も高く、次いで20歳代(64.2%)、70歳代(61.8%)となっている。一方で「あまり感じない」と「全く感じない」を合わせた割合は50歳代が28.2%と最も高く、次いで60歳代(24.5%)、30歳代(23.6%)となっている。

問3.「生物多様性」について学ぶ機会(メディアや SNS の視聴、イベントや自然観察会での体験など)がありましたか。(1つだけ)

「学ぶ機会があった」が 23.0%、「学ぶ機会がなかった」が 70.5%となっている。



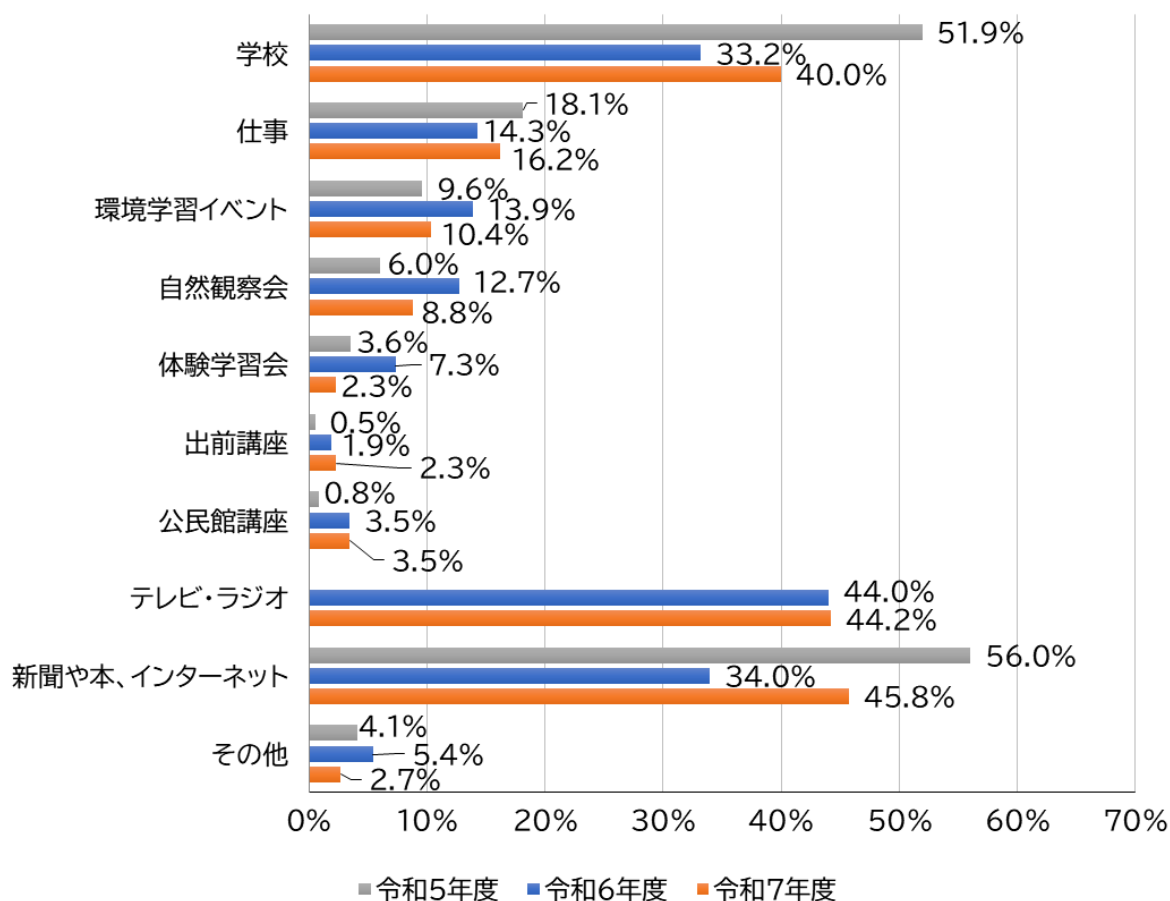
【回答者の年齢別にみた結果】

	合計	学ぶ機会があった	学ぶ機会がなかった	無回答
全体	1,128	23.0%	70.5%	6.5%
年齢別				
10歳代	23	30.4%	69.6%	0.0%
20歳代	81	34.6%	63.0%	2.5%
30歳代	127	27.6%	71.7%	0.8%
40歳代	167	25.7%	71.3%	3.0%
50歳代	198	25.8%	70.2%	4.0%
60歳代	221	17.2%	76.9%	5.9%
70歳代	204	16.7%	71.6%	11.8%
80歳以上	88	25.0%	61.4%	13.6%
年齢無回答	19	10.5%	47.4%	42.1%

年代別:「学ぶ機会があった」は20歳代が 34.6%と最も高く、次いで10歳代(30.4%)、30歳代(27.6%)となっている。

問3-1. 問3で1を選択された方にお尋ねします。どのような方法で学びましたか。(いくつでも可)

「新聞や本、インターネット」が45.8%と最も高く、次いで「テレビ、ラジオ」が44.2%、「学校」が40.0%、となっている。



【参考】

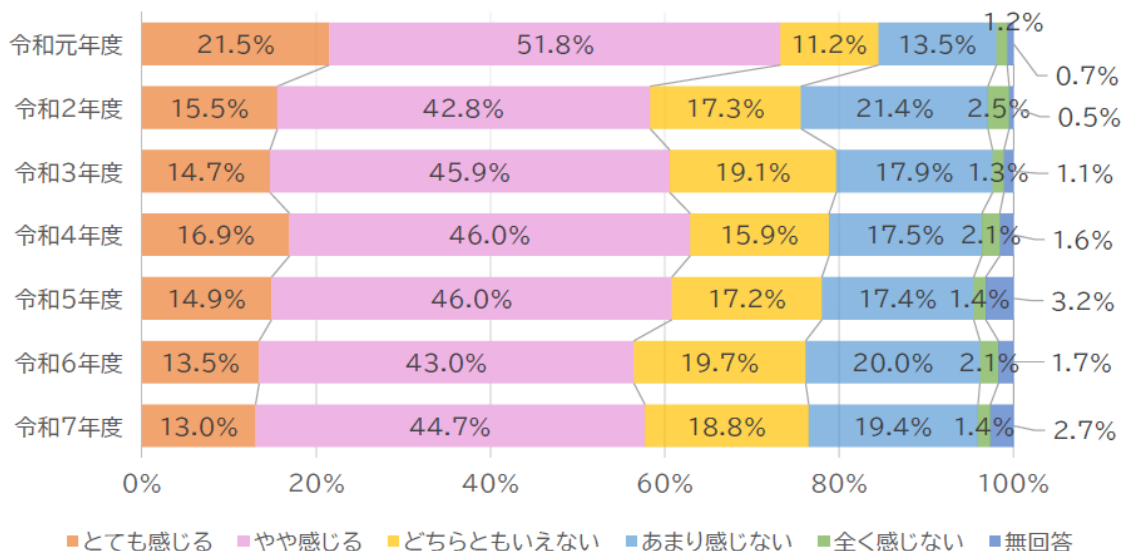
「その他」の回答

- ・博物館や資料館等公共施設での展示。
- ・研修会。
- ・町内、校区など。

問4. 熊本市の中心市街地に緑が多いと感じますか。(1つだけ)

「やや感じる」が 44.7%と最も高く、次いで「あまり感じない」が19.4%、「どちらともいえない」が 18.8%となっている。

「とても感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は57.7%で、前回調査と比較すると1.2ポイント増加している。



【回答者の年齢別にみた結果】

	合計	とても感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	無回答
全体	1,128	13.0%	44.7%	18.8%	19.4%	1.4%	2.7%
年齢別							
10歳代	23	8.7%	43.5%	17.4%	26.1%	4.3%	0.0%
20歳代	81	8.6%	35.8%	25.9%	24.7%	3.7%	1.2%
30歳代	127	9.4%	41.7%	19.7%	26.8%	2.4%	0.0%
40歳代	167	9.6%	41.9%	19.2%	25.7%	0.6%	3.0%
50歳代	198	10.6%	47.0%	18.2%	20.2%	1.5%	2.5%
60歳代	221	18.6%	45.7%	16.7%	16.3%	0.9%	1.8%
70歳代	204	14.7%	51.5%	18.6%	11.3%	1.5%	2.5%
80歳以上	88	19.3%	38.6%	19.3%	14.8%	0.0%	8.0%
年齢無回答	19	5.3%	47.4%	10.5%	21.1%	0.0%	15.8%

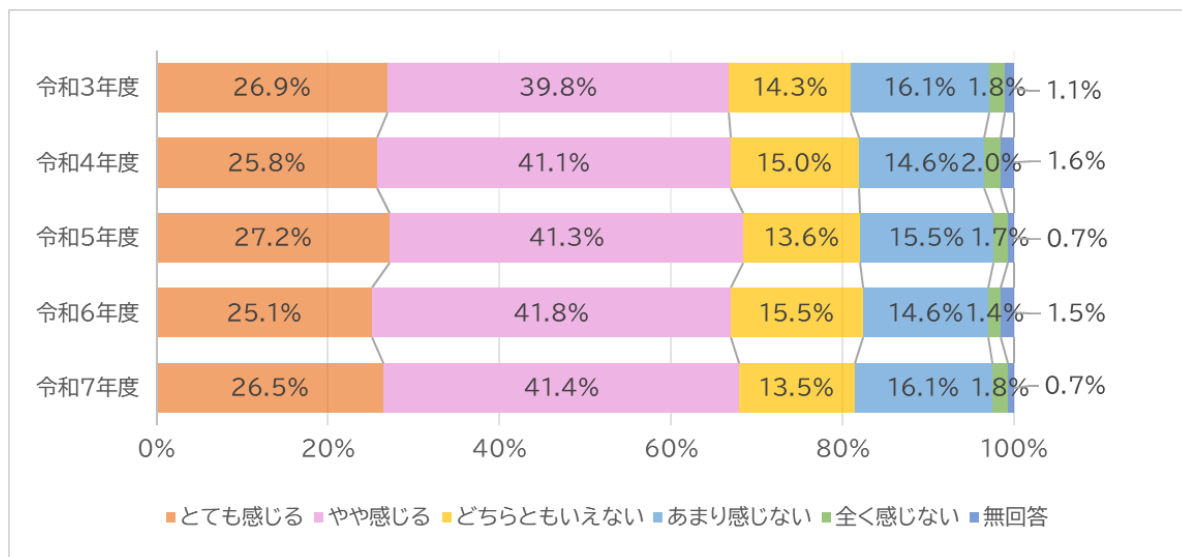
年代別:「とても感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は70歳代が66.2%と最も高く、次いで60歳代(64.3%)、80歳以上(57.9%)となっている。

一方で「あまり感じない」と「全く感じない」を合わせた割合は10歳代が30.4%と最も高く、次いで、30歳代(29.2%)、20歳代(28.4%)となっている。

問5. お住まいの周りに緑が多いと感じますか。(1つだけ)

「やや感じる」が41.4%と最も高く、次いで「とても感じる」が26.5%、「どちらともいえない」が13.5%となっている。

「とても感じる」、「やや感じる」を合わせた割合は67.9%で、前回の調査と比較すると1.0ポイント増加している。



【回答者の年齢別にみた結果】

	合計	とても感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	無回答
全体	1,128	26.5%	41.4%	13.5%	16.1%	1.8%	0.7%
年齢別							
10歳代	23	21.7%	52.2%	8.7%	17.4%	0.0%	0.0%
20歳代	81	27.2%	40.7%	11.1%	18.5%	2.5%	0.0%
30歳代	127	20.5%	36.2%	18.9%	21.3%	3.1%	0.0%
40歳代	167	26.3%	37.1%	19.2%	14.4%	2.4%	0.6%
50歳代	198	20.7%	41.9%	14.6%	18.7%	3.0%	1.0%
60歳代	221	31.7%	39.8%	13.6%	14.0%	0.9%	0.0%
70歳代	204	29.9%	48.5%	6.4%	13.2%	0.5%	1.5%
80歳以上	88	31.8%	37.5%	14.8%	14.8%	1.1%	0.0%
年齢無回答	19	10.5%	57.9%	0.0%	21.1%	0.0%	10.5%

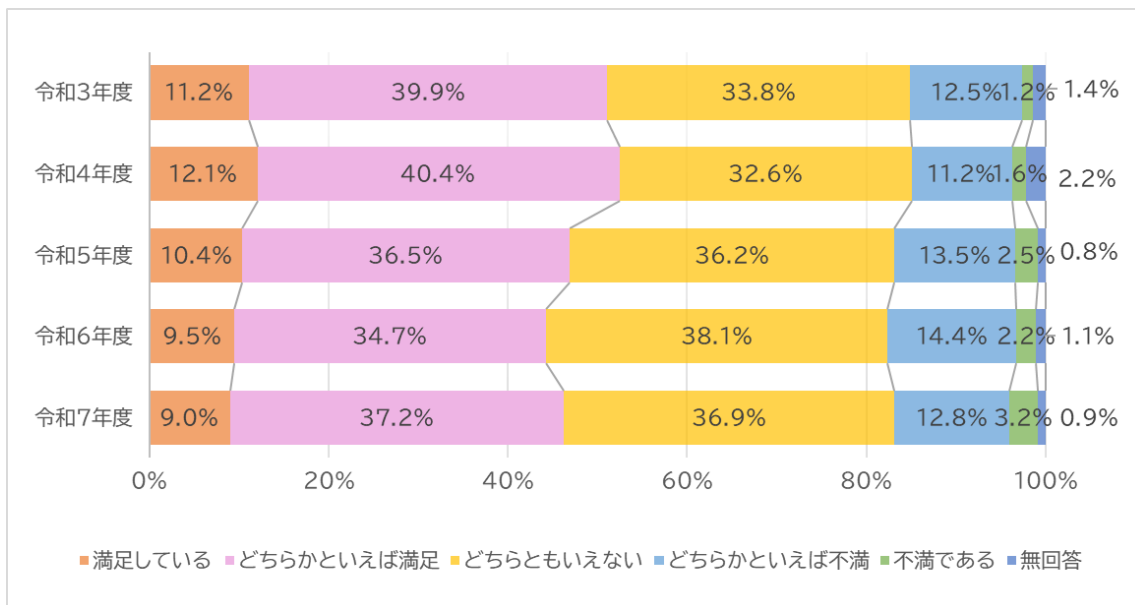
年代別:「とても感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は70歳代が78.4%と最も高く、次いで10歳代(73.9%)、60歳代(71.5%)となっている。

一方で「あまり感じない」と「全く感じない」を合わせた割合は30歳代が24.4%と最も高く、次いで、50歳代(21.7%)、20歳代(21.0%)となっている。

問6. 中心市街地の「緑の質」に満足していますか。(1つだけ)

「どちらかといえば満足」が37.2%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が36.9%、「どちらかといえば不満」が12.8%となっている。

「満足している」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は46.2%で、前回の調査と比較すると2.0ポイント増加している。



【回答者の年齢別にみた結果】

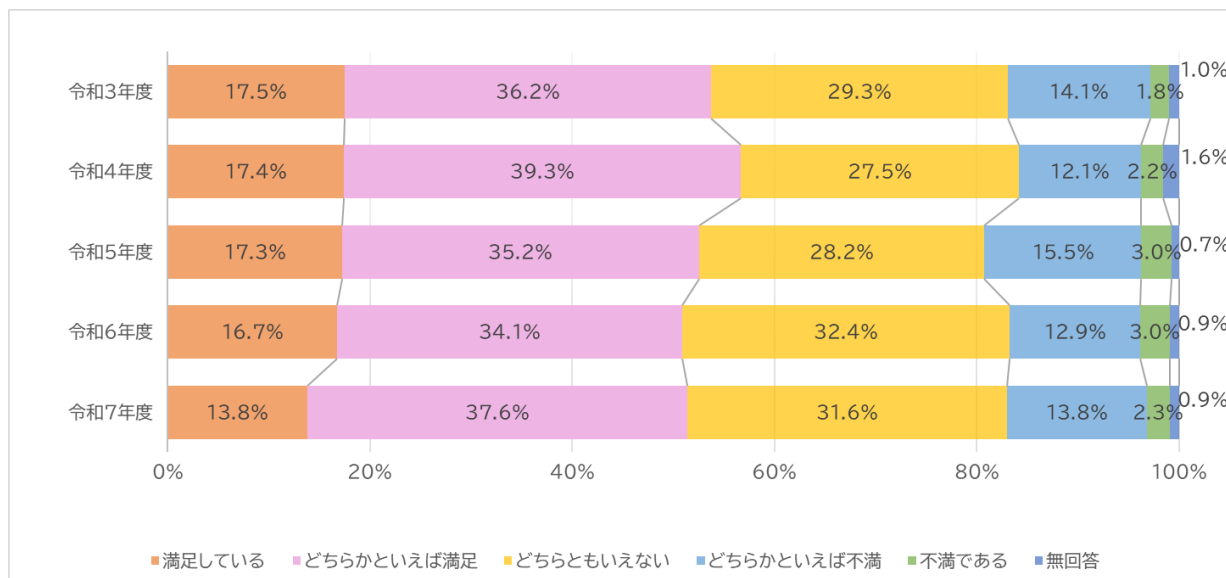
	合計	満足している	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満である	無回答
全体	1,128	9.0%	37.2%	36.9%	12.8%	3.2%	0.9%
年齢別							
10歳代	23	8.7%	43.5%	30.4%	13.0%	4.3%	0.0%
20歳代	81	13.6%	42.0%	30.9%	9.9%	3.7%	0.0%
30歳代	127	8.7%	29.9%	44.1%	13.4%	3.9%	0.0%
40歳代	167	12.6%	26.9%	43.1%	15.0%	1.8%	0.6%
50歳代	198	4.0%	36.9%	38.4%	14.6%	5.1%	1.0%
60歳代	221	7.2%	43.9%	29.4%	15.8%	3.2%	0.5%
70歳代	204	9.8%	42.2%	36.3%	8.3%	2.0%	1.5%
80歳以上	88	14.8%	36.4%	38.6%	8.0%	2.3%	0.0%
年齢無回答	19	0.0%	26.3%	36.8%	15.8%	5.3%	15.8%

年代別:「満足している」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は20歳代が55.6%と最も高く、次いで10歳代(52.2%)、70歳代(52.0%)となっている。一方で「どちらかといえば不満」と「不満である」を合わせた割合は50歳代が19.7%と最も高く、次いで、60歳代(19.0%)、10歳代(17.3%)となっている。

問7. お住まいの周りの「緑の質」に満足していますか。(1つだけ)

「どちらかといえば満足」が37.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が31.6%、「満足している」が13.8%となっている。

「満足している」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は51.4%で、前回の調査と比較すると0.6ポイント増加している。



【回答者の年齢別にみた結果】

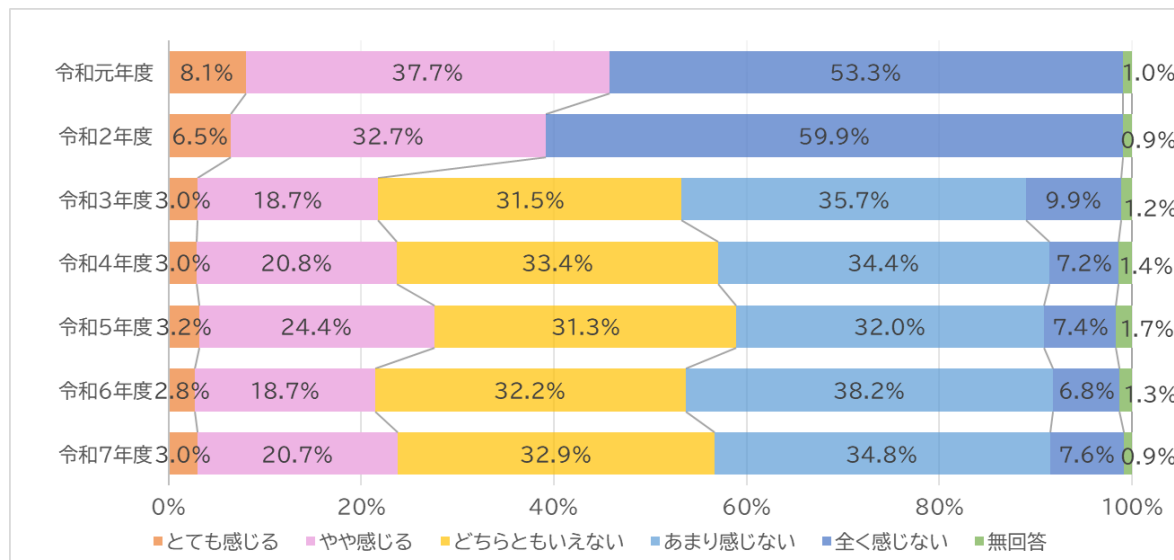
	合計	満足している	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満である	無回答
全体	1,128	13.8%	37.6%	31.6%	13.8%	2.3%	0.9%
年齢別							
10歳代	23	8.7%	56.5%	26.1%	4.3%	4.3%	0.0%
20歳代	81	18.5%	38.3%	29.6%	9.9%	3.7%	0.0%
30歳代	127	18.9%	31.5%	35.4%	12.6%	1.6%	0.0%
40歳代	167	14.4%	29.9%	34.7%	19.2%	1.2%	0.6%
50歳代	198	11.1%	36.4%	30.8%	16.7%	4.0%	1.0%
60歳代	221	10.0%	41.2%	30.8%	15.4%	2.7%	0.0%
70歳代	204	11.3%	45.6%	29.4%	10.8%	1.5%	1.5%
80歳以上	88	22.7%	35.2%	30.7%	9.1%	1.1%	1.1%
年齢無回答	19	21.1%	15.8%	36.8%	10.5%	0.0%	15.8%

年代別:「満足している」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は10歳代が65.2%と最も高く、次いで80歳以上(57.9%)、70歳代(56.9%)となっている。一方で「どちらかといえば不満」と「不満である」を合わせた割合は50歳代が20.7%と最も高く、次いで、40歳代(20.4%)、60歳代(18.1%)となっている。

問8. 環境について学ぶ機会(学習会やイベント等)が増えてきたと感じますか。(1つだけ)

「あまり感じない」が34.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 32.9%、「やや感じる」が 20.7%となっている。

「とても感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は23.7%で、前回調査と比較すると2.2wポイント増加している。



【回答者の年齢別にみた結果】

	合計	とても感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	無回答
全体	1,128	3.0%	20.7%	32.9%	34.8%	7.6%	0.9%
年齢別							
10歳代	23	0.0%	39.1%	13.0%	47.8%	0.0%	0.0%
20歳代	81	2.5%	18.5%	33.3%	37.0%	8.6%	0.0%
30歳代	127	0.8%	26.0%	30.7%	29.9%	12.6%	0.0%
40歳代	167	5.4%	15.6%	34.1%	33.5%	10.8%	0.6%
50歳代	198	1.0%	22.7%	31.3%	35.4%	8.6%	1.0%
60歳代	221	3.2%	24.4%	31.2%	36.7%	4.5%	0.0%
70歳代	204	3.9%	16.2%	36.8%	36.8%	4.4%	2.0%
80歳以上	88	3.4%	18.2%	39.8%	30.7%	8.0%	0.0%
年齢無回答	19	10.5%	15.8%	21.1%	26.3%	10.5%	15.8%

年代別:「とても感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は10歳代が39.1%と最も高く、次いで60歳代(27.6%)、30歳代(26.8%)となっている。

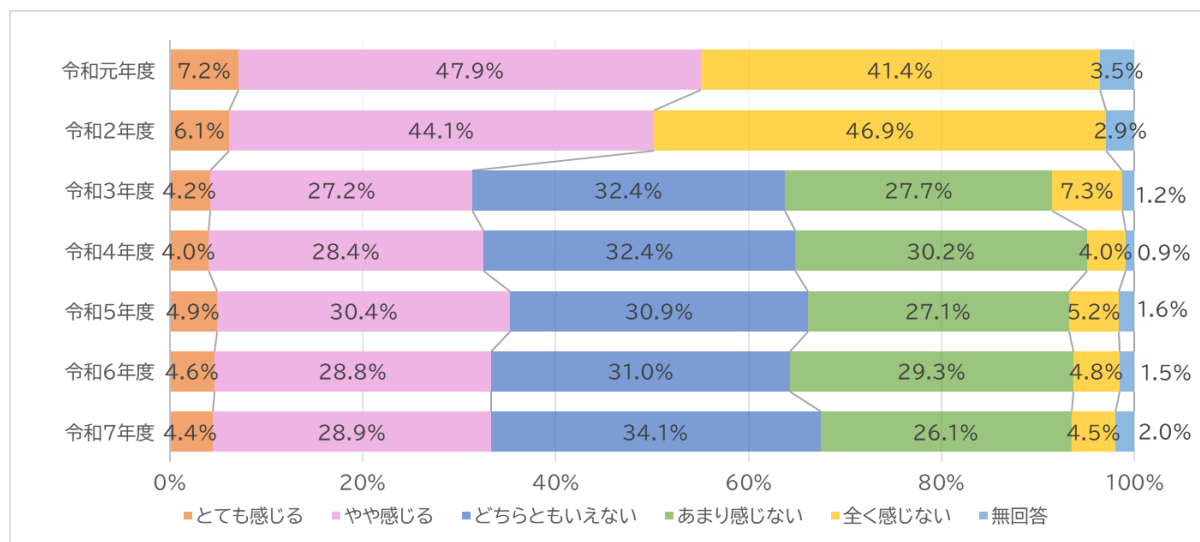
一方で「あまり感じない」と「全く感じない」を合わせた割合は10歳代が47.8%と最も高く、次いで、20歳代(45.6%)、40歳代(44.3%)となっている。

問9. 環境保全に関わるまちづくりの活動が増えてきたと感じますか。(1 つだけ)

(例:緑化活動、清掃活動、環境学習に関する活動など)

「どちらともいえない」が 34.1%と最も高く、次いで「やや感じる」が28.9%、「あまり感じない」が26.1%となっている。

「とても感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は33.3%で、前回の調査と比較すると0.1ポイント減少している。



【回答者の年齢別にみた結果】

	合計	とても感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	全く感じない	無回答
全体	1,128	4.4%	28.9%	34.1%	26.1%	4.5%	2.0%
年齢別							
10歳代	23	0.0%	26.1%	34.8%	34.8%	4.3%	0.0%
20歳代	81	6.2%	28.4%	32.1%	28.4%	4.9%	0.0%
30歳代	127	3.9%	29.1%	33.1%	23.6%	10.2%	0.0%
40歳代	167	4.2%	24.6%	32.3%	32.9%	4.8%	1.2%
50歳代	198	1.5%	26.8%	35.9%	30.3%	5.6%	0.0%
60歳代	221	5.4%	29.9%	34.8%	24.4%	3.6%	1.8%
70歳代	204	6.4%	31.9%	34.3%	22.5%	2.5%	2.5%
80歳以上	88	5.7%	33.0%	36.4%	15.9%	1.1%	8.0%
年齢無回答	19	0.0%	31.6%	26.3%	21.1%	0.0%	21.1%

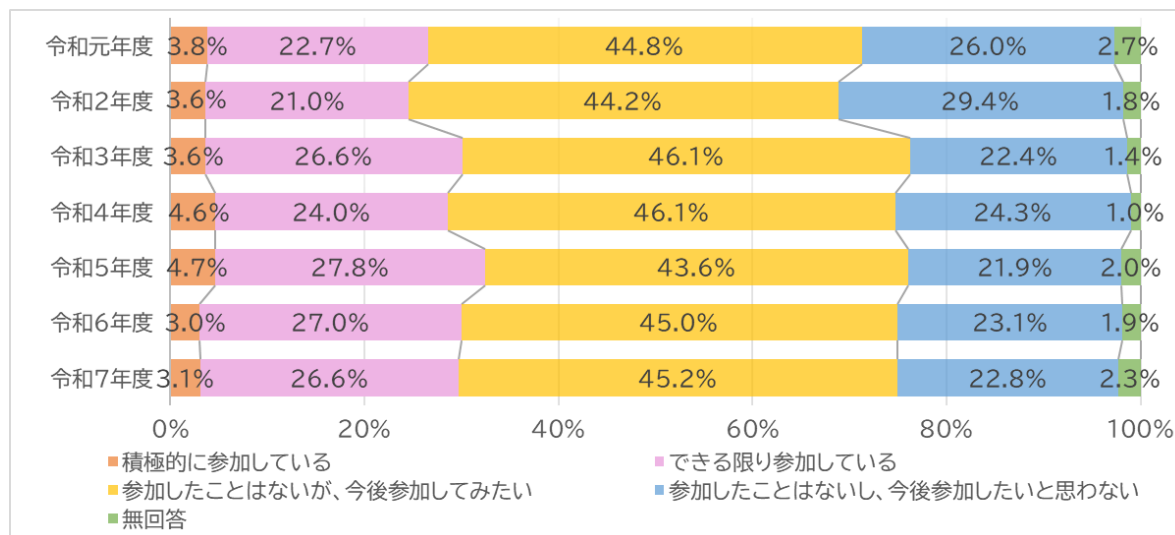
年代別:「とても感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は80歳代が38.7%と最も高く、次いで70歳代(38.3%)、60歳代(35.3%)となっている。

一方で「あまり感じない」と「全く感じない」を合わせた割合は10歳代が39.1%と最も高く、次いで、40歳代(37.7%)、50歳代(35.9%)となっている。

問10. 日頃、地域の環境保全活動に参加していますか。(1つだけ)

「参加したことはないが、今後参加してみたい」が45.2%と最も高く、次いで「できる限り参加している」が26.6%、「参加したことはないし、今後参加したいと思わない」が22.8%となっている。

「積極的に参加している」、「できる限り参加している」を合わせた割合は29.7%で、前回と比較すると0.3ポイント減少している。



【回答者の年齢別にみた結果】

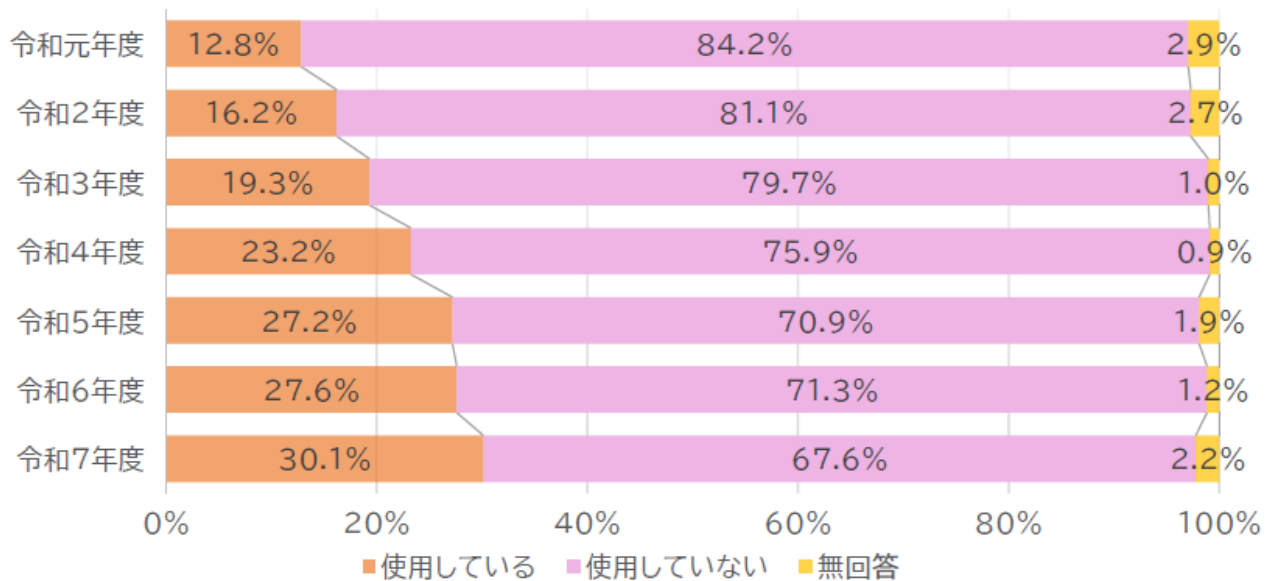
	合計	積極的に参加している	できる限り参加している	後参加したことはないが、今後参加してみたい	後参加したことはないし、今後参加したいと思わない	無回答
全体	1,128	3.1%	26.6%	45.2%	22.8%	2.3%
年齢別						
10歳代	23	0.0%	4.3%	78.3%	17.4%	0.0%
20歳代	81	1.2%	7.4%	50.6%	40.7%	0.0%
30歳代	127	3.9%	21.3%	45.7%	29.1%	0.0%
40歳代	167	2.4%	23.4%	47.9%	25.1%	1.2%
50歳代	198	2.0%	23.2%	56.6%	17.7%	0.5%
60歳代	221	4.5%	31.7%	44.3%	17.2%	2.3%
70歳代	204	3.9%	37.7%	34.8%	20.6%	2.9%
80歳以上	88	3.4%	35.2%	27.3%	25.0%	9.1%
年齢無回答	19	0.0%	15.8%	42.1%	21.1%	21.1%

年代別:「積極的に参加している」と「できる限り参加している」を合わせた割合は70歳代が41.6%と最も高く、次いで、80歳以上(38.6%)、60歳代(36.2%)となっている。

■「ごみ問題への関心と地域におけるごみ出しマナー」について

問11. スマートフォン・タブレット向けの紙のごみカレンダーをもっと便利にした「熊本市ごみカレンダーアプリ」を使っていますか。(1 つだけ)

「使用している」が 30.1%、「使用していない」が 67.6%となっている。



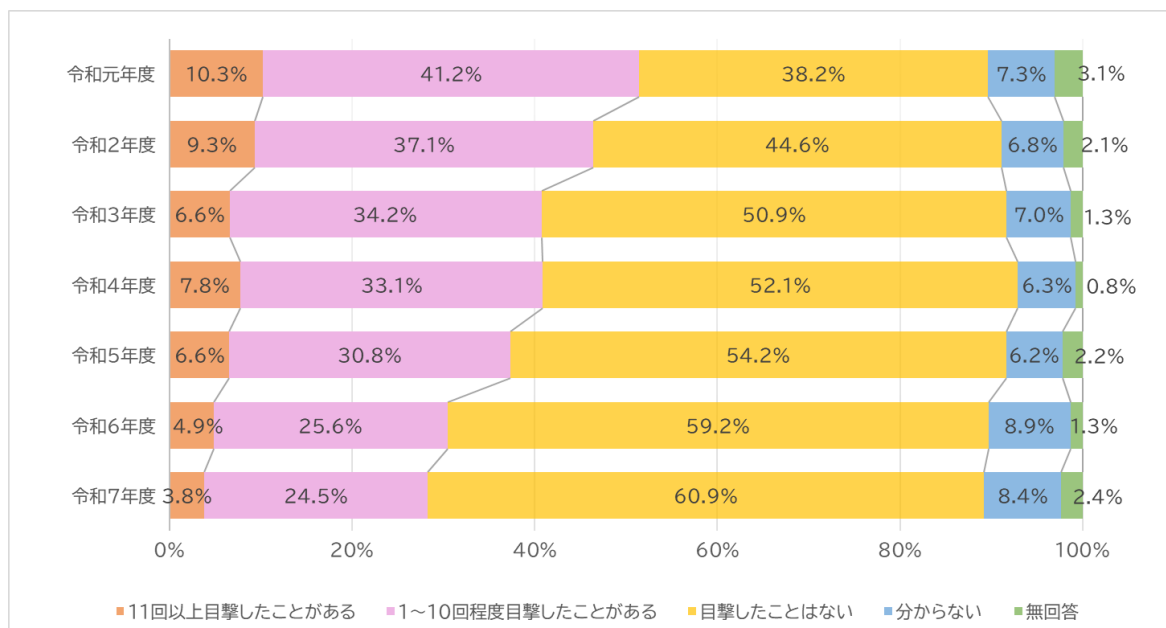
【回答者の年齢別にみた結果】

	合計	使用している	使用していない	無回答
全体	1,128	30.1%	67.6%	2.2%
年齢別				
10歳代	23	17.4%	82.6%	0.0%
20歳代	81	44.4%	55.6%	0.0%
30歳代	127	50.4%	49.6%	0.0%
40歳代	167	42.5%	55.7%	1.8%
50歳代	198	34.8%	65.2%	0.0%
60歳代	221	21.7%	76.0%	2.3%
70歳代	204	15.2%	81.9%	2.9%
80歳以上	88	18.2%	73.9%	8.0%
年齢無回答	19	5.3%	73.7%	21.1%

年代別:「使用している」は 30 歳代が 50.4%と最も高く、次いで 20歳代(44.4%)、40 歳代(42.5%)となっている。

問12. この1年間でごみステーションから資源物等を持ち去る行為を目撃しましたか。(1 つだけ)

「目撃したことはない」が60.9%で最も高く、次いで「1～10回程度目撃したことがある」が24.5%、「11回以上目撃したことがある」が3.8%となっている。

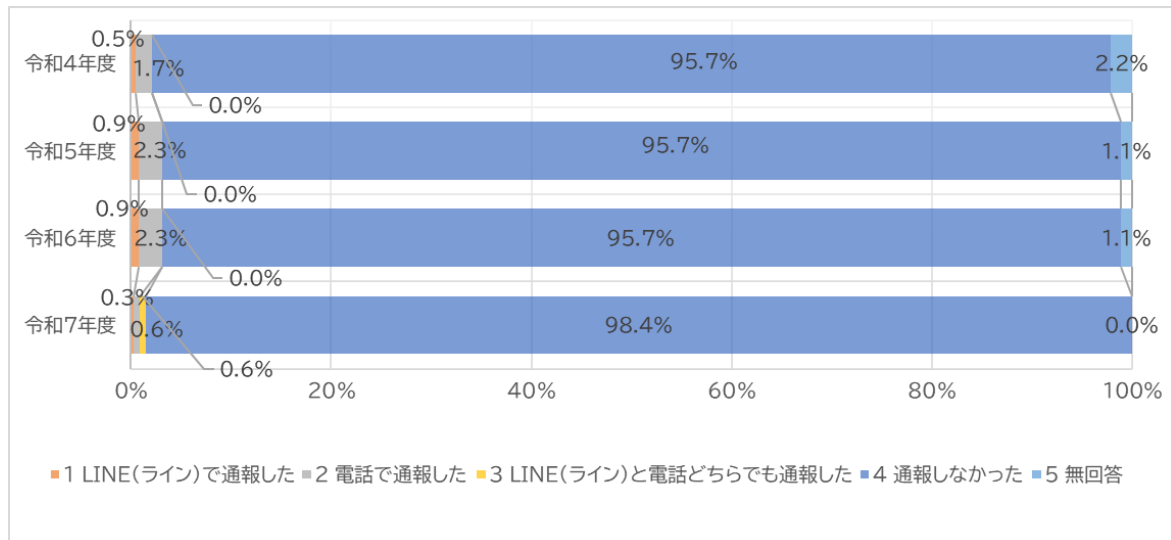


【年齢別回答】

	合計	11回以上目撃したことがある	1～10回程度目撃したことがある	目撃したことはない	分からない	無回答
全体	1,128	3.8%	24.5%	60.9%	8.4%	2.4%
年齢別						
10歳代	23	8.7%	13.0%	69.6%	8.7%	0.0%
20歳代	81	3.7%	9.9%	79.0%	7.4%	0.0%
30歳代	127	3.9%	22.8%	65.4%	7.9%	0.0%
40歳代	167	5.4%	27.5%	58.1%	7.8%	1.2%
50歳代	198	4.5%	32.3%	55.6%	7.1%	0.5%
60歳代	221	2.7%	25.8%	64.3%	5.4%	1.8%
70歳代	204	3.4%	23.0%	60.8%	8.8%	3.9%
80歳以上	88	2.3%	19.3%	54.5%	14.8%	9.1%
年齢無回答	19	0.0%	26.3%	15.8%	36.8%	21.1%

問12-1. 問12で1、2を選択された方にお尋ねします。目撃情報をLINEや電話で市に通報しましたか。(1つだけ)

問12. で「11回以上目撃したことがある」又は「1～10回程度目撃したことがある」と回答した319人については、「通報しなかった」が98.4%と最も高く、次いで「電話で通報した」が0.6%、「LINE(ライン)と電話どちらでも通報した」が0.6%、「LINE(ライン)で通報した」が0.3%となっている。

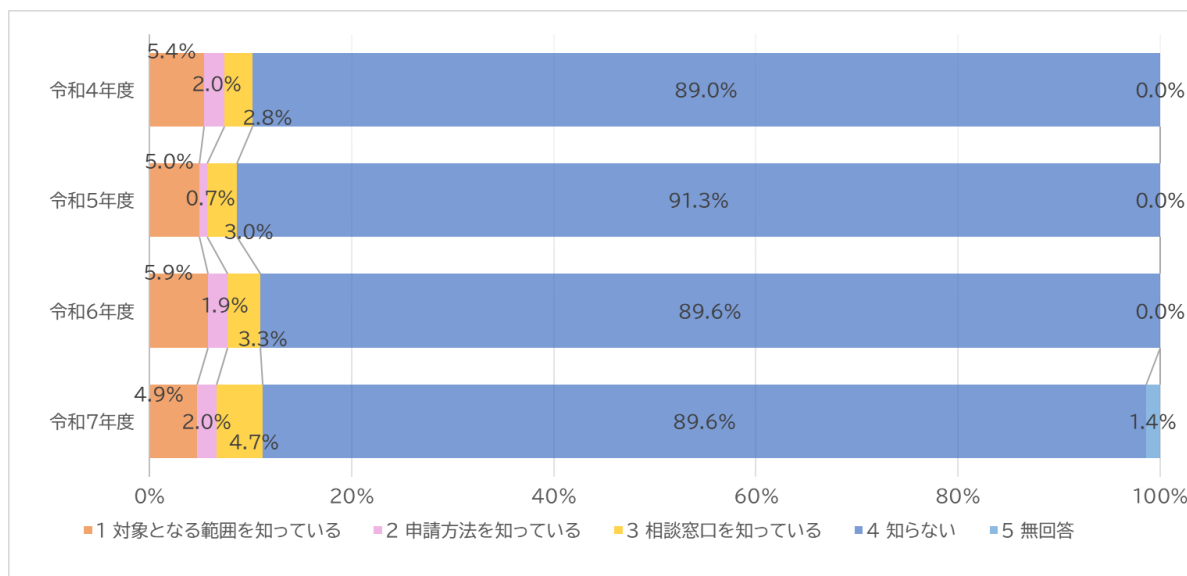


【年齢別回答】

	合計	LINE(ライン)で通報した	電話で通報した	でも通報した LINE(ライン)と電話どちら	通報しなかった	無回答
全体	319	0.3%	0.6%	0.6%	98.4%	0.0%
年齢別						
10歳代	5	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
20歳代	11	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
30歳代	34	2.9%	2.9%	0.0%	94.1%	0.0%
40歳代	55	0.0%	0.0%	1.8%	98.2%	0.0%
50歳代	73	0.0%	1.4%	0.0%	98.6%	0.0%
60歳代	63	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
70歳代	54	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
80歳以上	19	0.0%	0.0%	5.3%	94.7%	0.0%
年齢無回答	5	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

問13. 同居するすべての方がごみ出しを行うことが困難な場合、それぞれのお宅の玄関先まで収集に伺う「ふれあい収集」を知っていますか。(いくつでも可)

「知らない」が89.6%と最も高く、次いで「対象となる範囲を知っている」が4.9%、「相談窓口を知っている」が4.7%となっている。



【年齢別回答】

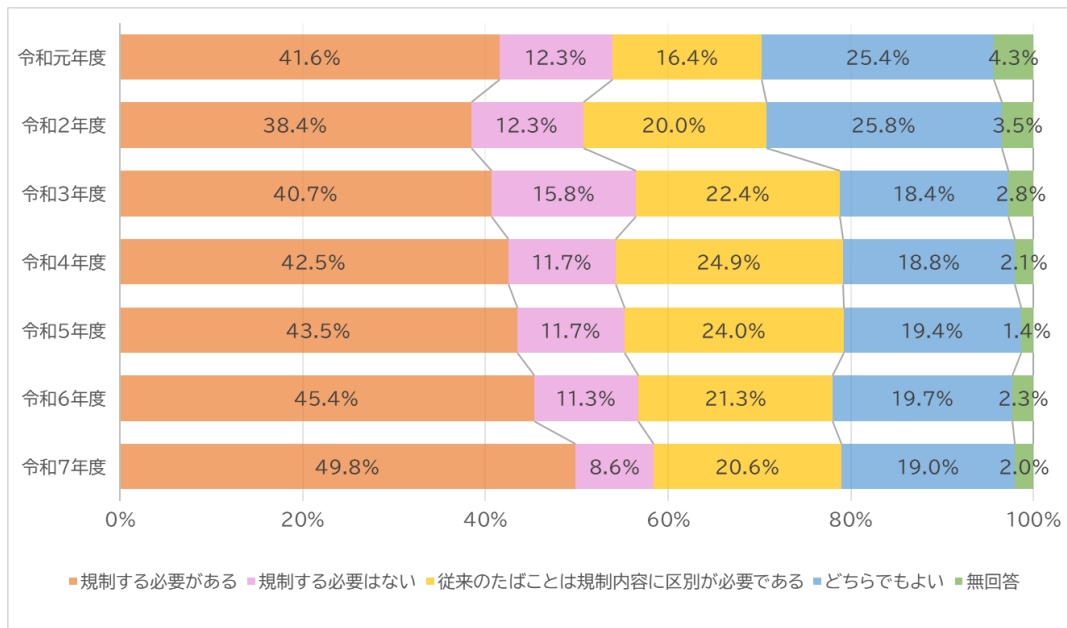
	合計	対象となる範囲を知っている	申請方法を知っている	相談窓口を知っている	知らない	無回答
全体	1,128	4.9%	2.0%	4.7%	89.6%	1.4%
年齢別						
10歳代	23	0.0%	0.0%	4.3%	95.7%	0.0%
20歳代	81	2.5%	0.0%	0.0%	97.5%	0.0%
30歳代	127	0.8%	0.8%	1.6%	97.6%	0.0%
40歳代	167	7.8%	3.0%	6.6%	89.8%	0.0%
50歳代	198	4.5%	2.0%	3.5%	91.9%	0.0%
60歳代	221	5.4%	2.7%	6.8%	87.8%	0.9%
70歳代	204	5.4%	2.0%	6.4%	86.3%	2.0%
80歳以上	88	6.8%	2.3%	3.4%	84.1%	3.4%
年齢無回答	19	5.3%	0.0%	5.3%	52.6%	36.8%

■「受動喫煙防止」について

問14. 現在、急激に普及している火を使わない「電子たばこ(加熱式)」の路上喫煙について、従来のたばこと同様に規制する必要があると考えますか。(1つだけ)

「規制する必要がある」が 49.8%と最も高く、次いで「従来のたばこは規制内容に区別が必要である」が 20.6%、「どちらでもよい」が 19.0%となっている。

前回調査と比較すると、「規制する必要がある」は4.4ポイント増加、「従来のたばこは規制内容に区別が必要である」は0.7ポイント減少、「規制する必要はない」は2.7ポイント減少している。



【回答者の年齢別にみた結果】

	合計	規制する必要がある	規制する必要はない	従来のたばこは規制内容に区別が必要である	どちらでもよい	無回答
全体	1,128	49.8%	8.6%	20.6%	19.0%	2.0%
年齢別						
10歳代	23	65.2%	0.0%	21.7%	13.0%	0.0%
20歳代	81	53.1%	12.3%	19.8%	14.8%	0.0%
30歳代	127	51.2%	9.4%	24.4%	15.0%	0.0%
40歳代	167	51.5%	10.8%	19.8%	18.0%	0.0%
50歳代	198	50.0%	6.6%	24.2%	18.7%	0.5%
60歳代	221	48.9%	10.4%	19.0%	20.4%	1.4%
70歳代	204	46.1%	6.9%	23.0%	21.6%	2.5%
80歳以上	88	52.3%	5.7%	10.2%	25.0%	6.8%
年齢無回答	19	31.6%	10.5%	5.3%	10.5%	42.1%

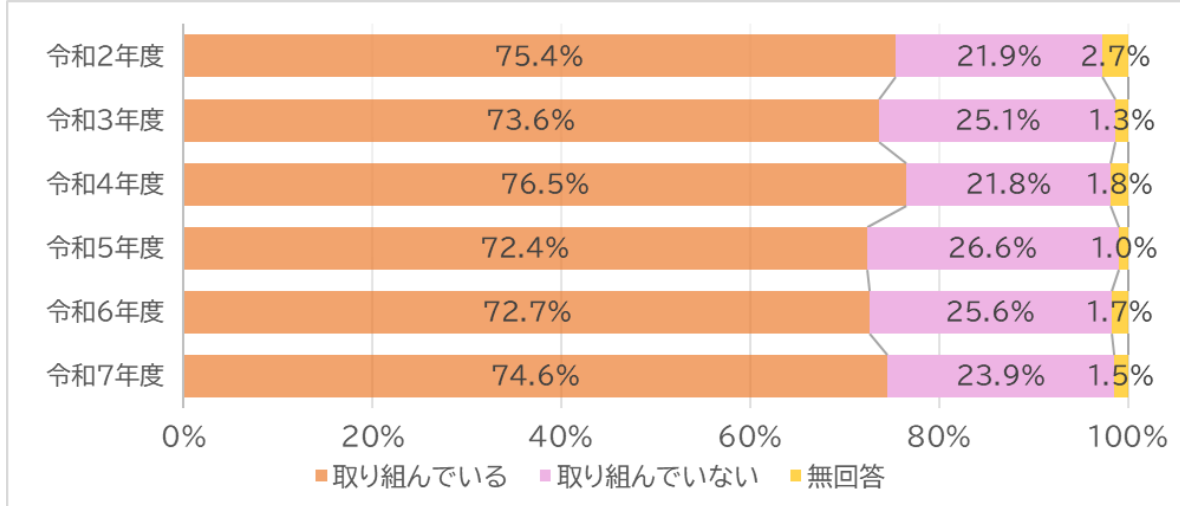
年代別:「規制する必要がある」は10歳代が65.4%、「規制する必要はない」は20歳代が12.3%、「従来のたばこは規制内容に区別が必要である」は30歳代が24.4%と最も高くなっている。

■「プラスチック問題」について

問15. プラスチックごみの削減に取り組んでいますか。(1つだけ)

「取り組んでいる」が 74.6%、「取り組んでいない」が 23.9%となっている。

前回調査と比較すると、「取り組んでいる」は1.9ポイント増加し、「取り組んでいない」は1.7ポイント減少している。



【回答者の年齢別にみた結果】

	合計	取り組んでいる	取り組んでいない	無回答
全体	1,128	74.6%	23.9%	1.5%
年齢別				
10歳代	23	73.9%	26.1%	0.0%
20歳代	81	63.0%	37.0%	0.0%
30歳代	127	55.9%	44.1%	0.0%
40歳代	167	74.9%	25.1%	0.0%
50歳代	198	82.3%	17.7%	0.0%
60歳代	221	76.0%	23.1%	0.9%
70歳代	204	82.8%	15.2%	2.0%
80歳以上	88	77.3%	18.2%	4.5%
年齢無回答	19	47.4%	15.8%	36.8%

年代別:「取り組んでいる」は 70 歳代が 82.8%と最も高く、次いで50 歳代(82.3%) 80歳以上(77.3%)となっている。

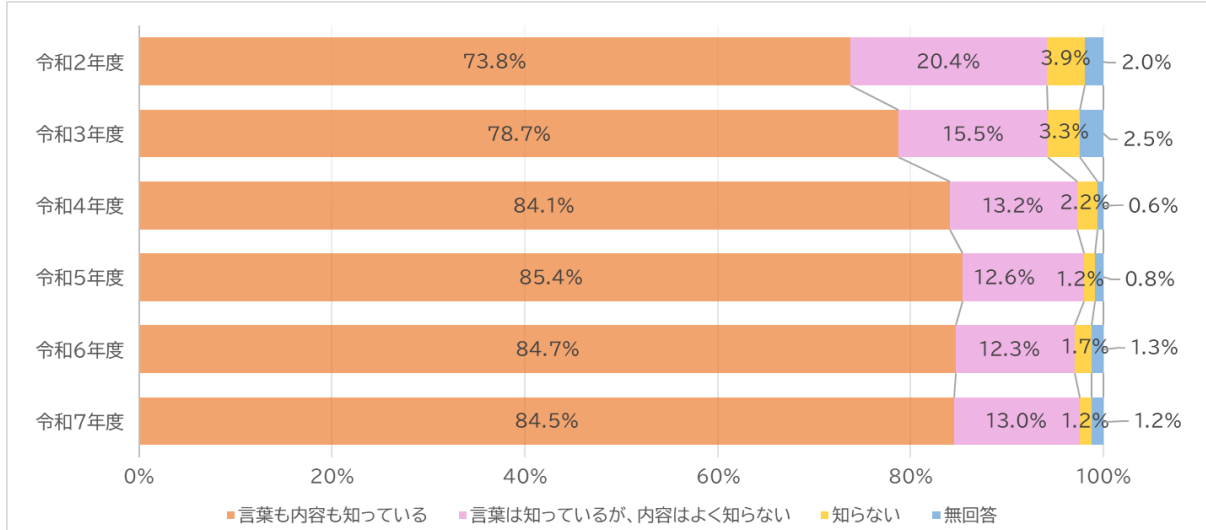
「取り組んでいない」は30 歳代が44.1%と最も高く、次いで20 歳代(37.0%) 10歳代(26.1%)となっている。

■「食品ロス」について

問16.「食品ロス」について知っていますか。(1つだけ)

「言葉も内容も知っている」が84.5%と最も高く、次いで「言葉は知っているが、内容はよく知らない」が13.0%、「知らない」が1.2%となっている。

前回調査と比較すると、「言葉も内容も知っている」は0.2ポイント減少している。



【回答者の年齢別にみた結果】

	合計	言葉も内容も知っている	言葉は知っているが、内容はよく知らない	知らない	無回答
全体	1,128	84.5%	13.0%	1.2%	1.2%
年齢別					
10歳代	23	91.3%	4.3%	4.3%	0.0%
20歳代	81	81.5%	17.3%	1.2%	0.0%
30歳代	127	85.0%	13.4%	1.6%	0.0%
40歳代	167	91.0%	8.4%	0.6%	0.0%
50歳代	198	88.4%	11.1%	0.5%	0.0%
60歳代	221	89.6%	8.6%	0.9%	0.9%
70歳代	204	77.9%	19.1%	1.5%	1.5%
80歳以上	88	72.7%	21.6%	3.4%	2.3%
年齢無回答	19	52.6%	10.5%	0.0%	36.8%

年代別:「言葉も内容も知っている」は10歳代が91.3%と最も高く、次いで40歳代(91.0%)、60歳(89.6%)となっている。

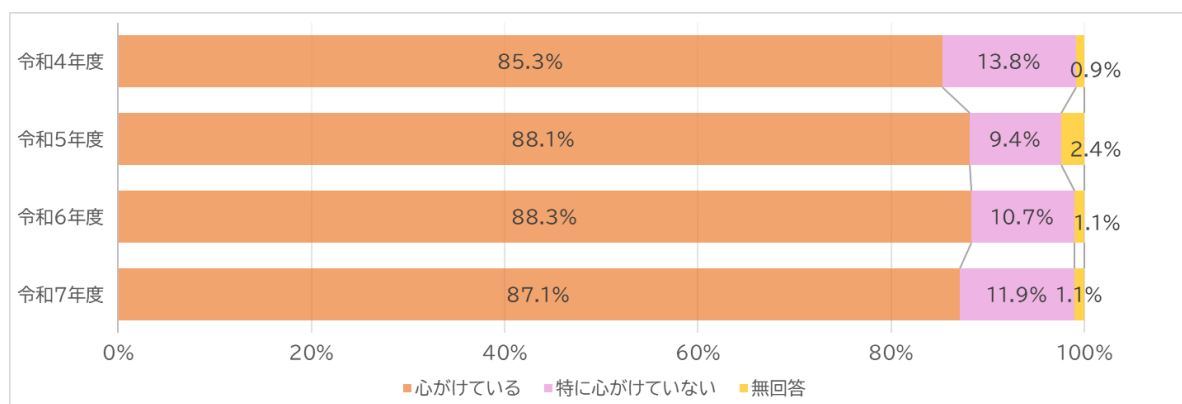
「言葉は知っているが、内容はよく知らない」は80歳以上が21.6%と最も高く次いで70歳代(19.1%)、20歳代(17.3%)となっている。

「知らない」は10歳代が4.3%と最も高く、80歳以上(3.4%)、30歳代(1.6%)となっている。

問17. 食品ロス削減のため、買いすぎ・作りすぎをしないように心がけていますか。

(1つだけ)

「心がけている」が87.1%、「特に心がけていない」が11.9%となり、「心がけている」が「特に心がけていない」を大きく上回る結果となった。



【回答者の年齢別にみた結果】

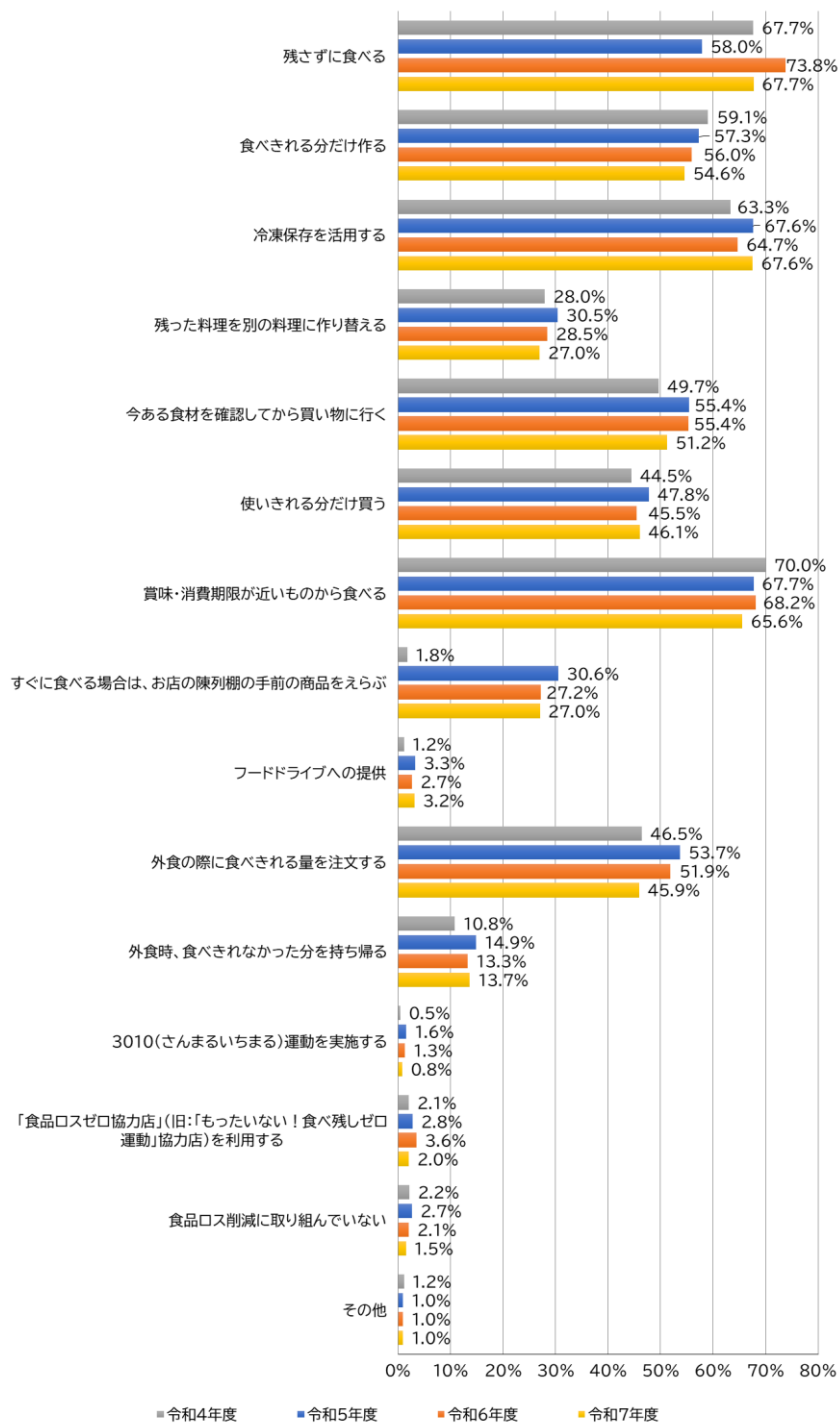
	合計	心がけている	特に心がけていない	無回答
全体	1,128	87.1%	11.9%	1.1%
年齢別				
10歳代	23	78.3%	21.7%	0.0%
20歳代	81	76.5%	23.5%	0.0%
30歳代	127	84.3%	15.7%	0.0%
40歳代	167	86.2%	13.8%	0.0%
50歳代	198	89.4%	10.6%	0.0%
60歳代	221	91.0%	8.1%	0.9%
70歳代	204	89.2%	9.8%	1.0%
80歳以上	88	89.8%	9.1%	1.1%
年齢無回答	19	63.2%	0.0%	36.8%

年代別:「心がけている」は60歳代が91.0%と最も高く、次いで80歳以上(89.8%)、50歳代(89.4%)となっている。

「特に心がけていない」は20歳代が23.5%と最も高く、次いで10歳代(21.7%)、30歳代(15.7%)となっている。

問18. 食品ロス削減について、取り組んでいることはありますか。(いくつでも可)

「残さずに食べる」が67.7%と最も高く、次いで「冷凍保存を活用する」が67.6%、「賞味・消費期限が近いものから食べる」が65.6%となっている。



【参考】

- 「その他」の内容
- ・外食をしない。
 - ・値引き商品を買う。
 - ・食品の消費・賞味期限が近いものから買う。
 - ・家庭菜園でとれた野菜を活用する。
 - ・買い物リストを作り買い物をするようにしている。

【回答者の年齢別にみた結果】

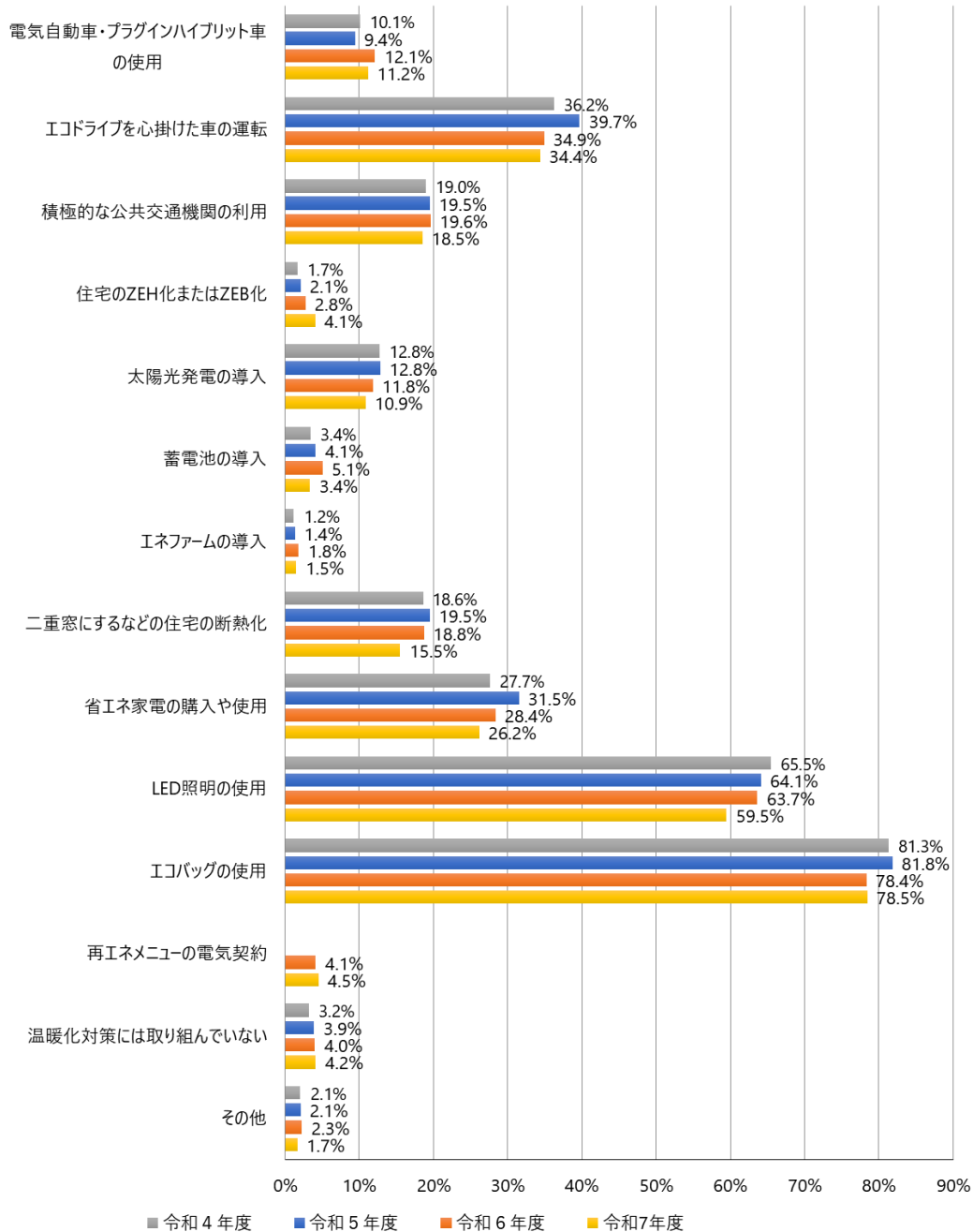
	合計	残さずに食べる	食べきれ的分だけ作る	冷凍保存を活用する	残った料理を別の料理に作り替える	今ある食材を確認してから買い物に行く	使いきれ的分だけ買う	賞味・消費期限が近いものから食べる	すぐに食べる場合は、お店の陳列棚の手前の商品をえらぶ	フードドライブへの提供	外食の際に食べきれる量を注文する	外食時、食べきれなかった分を持ち帰る	3010(さんまるいちまる)運動を実施する	「食品ロスゼロ協力店」(旧:運動)「もったいない!食べ残しゼロ」を利用する	食品ロス削減に取り組んでいない	その他
全体	1,128	67.7%	54.6%	67.6%	27.0%	51.2%	46.1%	65.6%	27.0%	3.2%	45.9%	13.7%	0.8%	2.0%	1.5%	1.0%
年齢別																
10歳代	23	91.3%	47.8%	60.9%	30.4%	30.4%	47.8%	60.9%	13.0%	0.0%	65.2%	17.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	81	77.8%	48.1%	59.3%	16.0%	37.0%	40.7%	49.4%	22.2%	2.5%	32.1%	16.0%	1.2%	1.2%	2.5%	0.0%
30歳代	127	77.2%	53.5%	73.2%	27.6%	49.6%	54.3%	68.5%	29.1%	2.4%	48.8%	9.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40歳代	167	71.9%	63.5%	65.9%	25.7%	46.7%	58.7%	62.9%	35.3%	3.0%	45.5%	9.6%	1.2%	1.8%	0.6%	0.0%
50歳代	198	69.2%	55.1%	72.7%	33.3%	51.0%	47.0%	62.6%	33.8%	6.1%	51.0%	13.1%	0.5%	2.5%	0.0%	1.5%
60歳代	221	64.7%	59.7%	69.7%	25.8%	54.8%	47.5%	71.0%	25.3%	4.5%	46.6%	15.4%	0.9%	0.9%	0.9%	1.4%
70歳代	204	61.3%	51.5%	69.1%	31.9%	62.3%	35.8%	75.5%	25.5%	1.0%	46.1%	16.7%	1.5%	3.9%	3.9%	1.5%
80歳以上	88	58.0%	47.7%	61.4%	20.5%	52.3%	39.8%	62.5%	14.8%	1.1%	43.2%	15.9%	0.0%	4.5%	4.5%	1.1%
年齢無回答	1128	31.6%	21.1%	21.1%	0.0%	26.3%	15.8%	21.1%	0.0%	5.3%	15.8%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%

年代別:「残さずに食べる」「外食の際に食べきれる量を注文する」「外食時、食べきれなかった分を持ち帰る」は10歳代、「食べきれ的分だけ作る」「使いきれ的分だけ買う」「すぐに食べる場合は、お店の陳列棚の手前の商品をえらぶ」は40歳代、「冷凍保存を活用する」は30歳代、「残った料理を別の料理に作り替える」「フードドライブへの提供」は50歳代、「今ある食材を確認してから買い物に行く」「賞味・消費期限が近いものから食べる」「3010(さんまるいちまる)運動を実施する」は70歳代、「食品ロスゼロ協力店を利用する」「食品ロス削減に取り組んでいない」は80歳以上が最も高くなっている。

■「地球温暖化対策」について

問19. 地球温暖化対策として実際に導入している(されている)、もしくは取り組んでいることはありますか。(いくつでも可)

「エコバッグの使用」が78.5%と最も高く、次いで「LED照明の使用」が59.5%、「エコドライブを心掛けた車の運転」が34.4%となっている。



【参考】

「その他」の内容

- ・徒歩・公共交通機関・自転車で移動する。
- ・車はできるだけ使用しない。
- ・エアコンの温度の調整。
- ・グリーン電力を購入している。

【回答者の年齢別にみた結果】

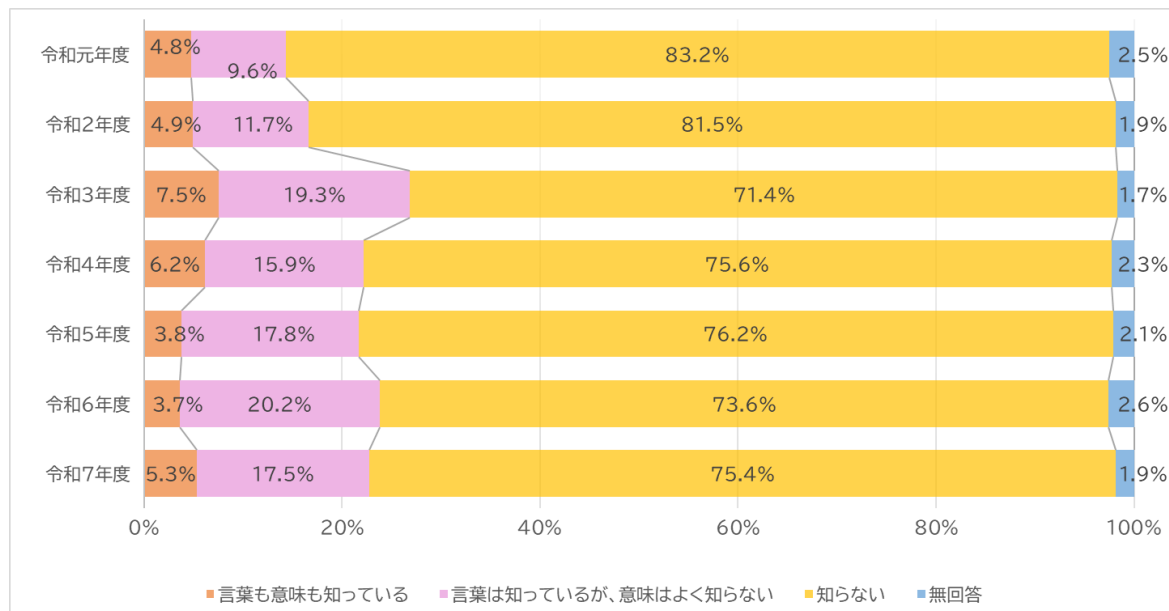
	合計	電気自動車・プラグインハイブリット車の使用	エコドライブを心掛けた車の運転	積極的な公共交通機関の利用	住宅のZEH化またはZEB化	太陽光発電の導入	蓄電池の導入	エネファームの導入	二重窓にするなどの住宅の断熱化	省エネ家電の購入や使用	LED照明の使用	エコバッグの使用	再エネメニューの電気契約	温暖化対策には取り組んでいない	その他
全体	1,128	11.2%	34.4%	18.5%	4.1%	10.9%	3.4%	1.5%	15.5%	26.2%	59.5%	78.5%	4.5%	4.2%	1.7%
年齢別															
10歳代	23	4.3%	0.0%	21.7%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	52.2%	73.9%	0.0%	13.0%	4.3%
20歳代	81	8.6%	24.7%	12.3%	4.9%	6.2%	2.5%	0.0%	4.9%	9.9%	33.3%	74.1%	0.0%	7.4%	1.2%
30歳代	127	3.1%	22.0%	11.8%	11.0%	15.0%	7.9%	1.6%	15.7%	16.5%	51.2%	79.5%	0.8%	7.9%	0.0%
40歳代	167	9.0%	40.1%	12.0%	7.2%	18.0%	4.2%	1.8%	16.2%	26.3%	55.1%	77.2%	1.8%	3.6%	1.2%
50歳代	198	16.2%	39.4%	17.7%	2.5%	13.1%	2.0%	1.5%	15.2%	21.7%	63.6%	83.3%	2.5%	3.0%	3.0%
60歳代	221	13.6%	39.4%	16.7%	2.7%	11.3%	4.1%	2.7%	21.7%	35.7%	70.1%	81.9%	5.9%	1.8%	4.1%
70歳代	204	14.7%	40.2%	28.9%	2.5%	4.9%	2.5%	1.5%	16.2%	35.8%	67.6%	81.4%	10.8%	3.4%	0.0%
80歳以上	88	6.8%	26.1%	29.5%	0.0%	8.0%	1.1%	0.0%	11.4%	26.1%	56.8%	69.3%	8.0%	4.5%	0.0%
年齢無回答	19	5.3%	15.8%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.8%	15.8%	31.6%	26.3%	0.0%	5.3%	0.0%

年代別：「電気自動車・プラグインハイブリット車の使用」「エコバッグの使用」は50歳代、「エコドライブを心掛けた車の運転」「省エネ家電の購入や使用」「再エネメニューの電気契約」は70歳代、「積極的な公共交通機関の利用」は80歳代、「住宅のZEH化またはZEB化」「蓄電池の導入」は30歳代、「太陽光発電の導入」が40歳代、「エネファームの導入」「二重窓にするなどの住宅の断熱化」「LED照明の使用」は60歳代、「食品ロス削減に取り組んでいない」は10歳代が最も高くなっている。

問20.「デコ活」又は「COOL CHOICE」について知っていますか。(1つだけ)

「知らない」が75.4%と最も高く、次いで「言葉は知っているが、意味はよく知らない」が17.5%、「言葉も意味も知っている」が5.3%となっている。

「言葉も意味も知っている」と「言葉は知っているが、意味はよく知らない」を合わせた割合は22.8%となり、前回調査から1.1ポイント減少している。



【回答者の年齢別にみた結果】

	合計	言葉も意味も知っている	言葉は知っているが、意味はよく知らない	知らない	無回答
全体	1,128	5.3%	17.5%	75.4%	1.9%
年齢別					
10歳代	23	4.3%	13.0%	82.6%	0.0%
20歳代	81	2.5%	14.8%	82.7%	0.0%
30歳代	127	3.9%	13.4%	82.7%	0.0%
40歳代	167	5.4%	19.2%	75.4%	0.0%
50歳代	198	6.6%	21.2%	72.2%	0.0%
60歳代	221	4.5%	16.7%	78.7%	0.0%
70歳代	204	7.8%	15.7%	75.5%	2.3%
80歳以上	88	4.5%	25.0%	68.2%	0.2%
年齢無回答	1128	0.0%	0.0%	10.5%	89.5%

年代別:「言葉も意味も知っている」、「言葉は知っているが、意味はよく知らない」を合わせた割合は80歳以上が29.5%と最も高く、次いで50歳代(27.8%)、40歳代(24.6%)となっている。

市民の皆様へ

「環境に関する市民アンケート調査」へのご協力をお願い

日頃から、市政運営に対しましてご理解、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、本市では、令和4年3月に策定いたしました「第4次熊本市環境総合計画」に基づき環境行政を進めており、計画に掲げる施策に検証指標を設定し、毎年、進捗管理を行っております。

本アンケート調査は、その検証指標等に関連して、市民の皆様お一人おひとりが、環境に対してどのように感じ、考えていらっしゃるのか、またどのように行動されているのかをお伺いするものです。調査結果は、今後の環境行政に反映させてまいりたいと考えております。

皆様には、お忙しいところ恐れ入りますが、本アンケート調査にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年(2025年)11月 **熊本市長 大西一史**

■アンケート調査の対象者について

調査対象者の選定にあたりましては、令和7年(2025年)11月4日時点で、熊本市に住所を有する18歳以上の方々の中から、無作為に3千人を抽出させていただきました。

いただきましたご意見・ご回答の内容につきましては、このアンケートの集計・分析のみに活用し、それ以外には使用いたしません。また、アンケートの回答により、個人が特定されるなど、ご迷惑をおかけすることはございません。

■回答期限

令和7年12月12日(金)

■お問い合わせ

熊本市役所 環境局 環境推進部 環境政策課 総務企画班

電話 096-328-2427(直通)

電子メール: kankyouseisaku@city.kumamoto.lg.jp

回答方法については裏面をご覧ください

■回答方法（以下のいずれかの方法でご回答ください）

1. インターネット回答

スマホで簡単便利！ぜひご利用ください



- スマートフォンで下記二次元コードを読み取るか、パソコンで下記 URL を入力していただき、封筒宛名のご本人様による 1 回限りのご回答をお願いいたします。
- 回答に要する時間は約 10 分です。
- インターネットでご回答いただいた場合は、アンケート用紙のご返送は不要です。書類は破棄してください。



◆URL◆ <https://logoform.jp/form/TGU5/1167214>

2. アンケート用紙に直接記入して回答

- 次ページ以降の調査票を、封筒宛名のご本人様が回答してください。
代筆も可能です。
- 諸事情によりご本人様の回答が難しい場合は回答不要です。
書類は破棄してください。
- 調査票は同封の返信用封筒に入れて、回答期限までに投函してください。切手は不要です。
- 返信用封筒に住所、氏名を記入する必要はありません。

環境に関する市民アンケート調査

調 査 票

※ 回答にあたっては、該当の番号を「○」で囲むものと、自由記載のものがあります。

問 1 あなたは、熊本市の良好な環境*が守られていると感じますか。(1つだけ)

1. とても感じる
2. やや感じる
3. どちらともいえない
4. あまり感じない
5. 全く感じない

※「良好な環境」とは

熊本市では、市民が健康で文化的かつ快適な生活を持続的に営むことができる以下の四つの環境に分類しています。

- ① 生活環境 ② 自然環境 ③ 歴史的・文化的環境 ④ 地球環境

問 1-1 問 1 でそのように感じる項目は何ですか。(いくつでも可)

1. 自然、緑、水辺、野生の生き物
2. 地下水の状況(水質や量など)
3. ごみ収集、処理の状況やごみ減量、リサイクルの状況
4. 地球温暖化防止のための、省エネルギーや再生可能エネルギーの推進
5. まちなみや景観、公園や緑地
6. 大気の状態
7. 河川など水辺
8. 生活環境
9. 道路や歩道
10. 環境について学ぶ機会や情報を得る機会(環境保全イベント等の開催)
11. その他
()

問 1-2 問 1-1 で回答された項目について、ご自身のお考えがあれば具体的に記入してください。

問 2 熊本市民の共有財産である地下水が、市民、事業者、行政の保全活動により守られていると感じますか。(1 つだけ)

1. とても感じる
2. やや感じる
3. どちらともいえない
4. あまり感じない
5. 全く感じない

問 3 「生物多様性※」について学ぶ機会(メディアや SNS の視聴、イベントや自然観察会での体験など)がありましたか。(1 つだけ)

1. 学ぶ機会があった
2. 学ぶ機会がなかった

問 3-1 へ

※「生物多様性」とは

地球上には何百万種類もの生物が存在し、これらの生物が、例えば食べる・食べられるなど、お互いを利用し、支えあうといった繋がりの中で生きていることです。私たちの暮らしは、水や酸素、食料や衣類、癒しや文化的価値など生物多様性に支えられています。

(問 3 で 1 を選択された方にお尋ねします。)

問 3-1 どのような方法で学びましたか。(いくつでも可)

1. 学校
2. 仕事
3. 環境学習イベント
4. 自然観察会
5. 体験学習会
6. 出前講座
7. 公民館講座
8. テレビ・ラジオ
9. 新聞や本、インターネット
10. その他()

問 4 熊本市の中心市街地に緑が多いと感じますか。(1 つだけ)

1. とても感じる
2. やや感じる
3. どちらともいえない
4. あまり感じない
5. 全く感じない

問 5 お住まいの周りに緑が多いと感じますか。(1 つだけ)

1. とても感じる
2. やや感じる
3. どちらともいえない
4. あまり感じない
5. 全く感じない

問 6 中心市街地の「緑の質※」に満足していますか。(1 つだけ)

1. 満足している
2. どちらかといえば満足
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば不満
5. 不満である

※「緑の質」とは

緑の持つ様々な役割を活用することは、都市機能の強化、魅力の向上につながります。熊本市では、緑の役割を「緑の質」と表現し、以下の五つに分類します。

- ① 都市環境の維持・改善(木陰の提供、気温上昇抑制、生物の生息環境確保)
- ② 良好な都市景観の形成(緑の適切な配置による魅力的な街並みの形成)
- ③ 都市の安全性の確保(火災による延焼防止、水害・土砂災害の防止)
- ④ 健康づくり・レクリエーション空間の提供(休養・休息の場の提供)
- ⑤ 精神的充足(うるおいやすらぎの心理的効果、地域コミュニティの促進)

問 7 お住まいの周りの「緑の質」に満足していますか。(1 つだけ)

1. 満足している
2. どちらかといえば満足
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば不満
5. 不満である

問 8 環境について学ぶ機会(学習会やイベント等)が増えてきたと感じますか。

(1 つだけ)

1. とても感じる
2. やや感じる
3. どちらともいえない
4. あまり感じない
5. 全く感じない

問9 環境保全に関わるまちづくりの活動が増えてきたと感じますか。

(1つだけ)(例:緑化活動、清掃活動、環境学習に関する活動など)

1. とても感じる
2. やや感じる
3. どちらともいえない
4. あまり感じない
5. 全く感じない

問10 日頃、地域の環境保全活動に参加していますか。(1つだけ)

1. 積極的に参加している
2. できる限り参加している
3. 参加したことはないが、今後参加してみたい
4. 参加したことはないし、今後も参加したいと思わない

問11 紙のごみカレンダーをもっと便利にしたスマートフォン・タブレット向けの「熊本市ごみカレンダーアプリ」を使っていますか。(1つだけ)

1. 使用している
2. 使用していない

問12 この1年間にゴミステーションから資源物等を持ち去る行為を目撃しましたか。(1つだけ)

1. 11回以上目撃したことがある
2. 1~10回程度目撃したことがある
3. 目撃したことはない
4. 分からない

問12-1へ

(問12で1、2を選択された方にお尋ねします。)

問12-1 目撃情報をLINE(ライン)や電話で市に通報しましたか。(1つだけ)

1. LINE(ライン)で通報した
2. 電話で通報した
3. LINE(ライン)と電話どちらでも通報した
4. 通報しなかった

問 13 同居するすべての方がごみ出しを行うことが困難な場合、それぞれのお宅の玄関先まで収集に伺う「ふれあい収集」を知っていますか。(いくつでも可)

1. 対象となる範囲を知っている
2. 申請方法を知っている
3. 相談窓口を知っている
4. 知らない

問 14 現在、急激に普及している火を使わない「電子たばこ(加熱式)」の路上喫煙について、従来のたばこと同様に規制する必要があると考えますか。(1 つだけ)

1. 規制する必要がある
2. 規制する必要はない
3. 従来のたばこは規制内容に区別が必要である
4. どちらでもよい

問 15 プラスチックごみの削減に取り組んでいますか。(1 つだけ)

1. 取り組んでいる
2. 取り組んでいない

問 16 「食品ロス」について知っていますか。(1 つだけ)

1. 言葉も内容も知っている
2. 言葉は知っているが、内容はよく知らない
3. 知らない

問 17 食品ロス削減のため、買いすぎ・作りすぎをしないように心がけていますか。(1 つだけ)

1. 心がけている
2. 特に心がけていない

問 18 食品ロス削減について、取り組んでいることはありますか。(いくつでも可)

1. 残さずに食べる
2. 食べきれ的分だけ作る
3. 冷凍保存を活用する
4. 残った料理を別の料理に作り替える(エコレシピの活用)
5. 今ある食材を確認してから買い物に行く
6. 使いきれ的分だけ買う
7. 賞味・消費期限が近いものから食べる
8. すぐに食べる場合は、お店の陳列棚の手前の商品をえらぶ(てまえどり)
9. フードドライブへの提供
10. 外食の際に食べきれる量を注文する
11. 外食時、食べきれなかった分を持ち帰る(ドギーバッグの使用)
12. 3010(さんまるいちまる)運動を実施する
13. 「食品ロスゼロ協力店」(旧:「もったいない! 食べ残しゼロ運動」協力店)を利用する
14. 食品ロス削減に取り組んでいない
15. その他()

問 19 地球温暖化対策として実際に導入している、もしくは取り組んでいることはありますか。(いくつでも可)

1. 電気自動車・プラグインハイブリッド車の使用
2. エコドライブを心がけた車の運転
3. 積極的な公共交通機関の利用
4. 住宅の ZEH*化または ZEB*化
5. 太陽光発電設備の導入
6. 蓄電池の導入
7. エネファームの導入
8. 二重窓にするなど住宅の断熱化
9. 省エネ家電の購入や使用
10. LED 照明の使用
11. エコバッグの使用
12. 再エネメニューの電気契約
13. 温暖化対策に取り組んでいない
14. その他()

※「ZEH(ZEB)」とは、

ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ビル)の略称で、快適な室内環境を実現しながら、住宅(建物)の中で使うエネルギーと創るエネルギーの量が、年間で差し引きおおむねゼロになる住宅(建物)のことです。

問 20 「デコ活^{*}」または「COOL CHOICE^{*}」について知っていますか。(1つだけ)

- | |
|------------------------|
| 1. 言葉も意味も知っている |
| 2. 言葉は知っているが、意味はよく知らない |
| 3. 知らない |

※「デコ活」とは、

「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称であり、「CO2 を減らす (Decarbonization:脱炭素)」、「環境に良いエコ (Eco)」を含む「デコ」と「活動・生活」を組み合わせた新しい言葉です。

※「COOL CHOICE(クールチョイス)」とは、

地球温暖化の防止に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動の愛称です。

最後に、回答者ご自身についてお聞きします。

1 ご年齢

- | | | |
|--------|--------|---------|
| 1 10歳代 | 2 20歳代 | 3 30歳代 |
| 4 40歳代 | 5 50歳代 | 6 60歳代 |
| 7 70歳代 | 8 80歳代 | 9 90歳以上 |

2 ご職業

- | | | |
|--------------|----------|---------|
| 1 会社員(パート含む) | 2 自営業 | 3 農林漁業 |
| 4 公務員 | 5 学生 | 6 主婦・主夫 |
| 7 無職 | 8 その他() | |

3 お住まいの地区

- | | | | | |
|-------|------|------|------|------|
| 1 中央区 | 2 東区 | 3 西区 | 4 南区 | 5 北区 |
|-------|------|------|------|------|

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

「第4次熊本市環境総合計画」に関する
市民アンケート調査報告書

編集 熊本市環境局環境推進部環境政策課
熊本市中央区手取本町1番1号
TEL 096-328-2427
